

公式ガイドブック 2015

実業団サイクルロードレース



©渡辺航(週刊少年チャンピオン)2008

2014年の
覇者に聞く

ホセ・ヴィセンテ

宇都宮ブリッツェン監督

清水 裕輔

弱虫ペダルに
教えてもらう!?

小野田坂道が解説

観戦&参戦ガイド

★ 2015年
戦いの舞台

★ Jプロツアー
22チーム選手名鑑

★ 全国レースカレンダー
& コース紹介

**TAKE
FREE**

Shift
your
expectations

次なるステージへ —— DURA-ACE 9000

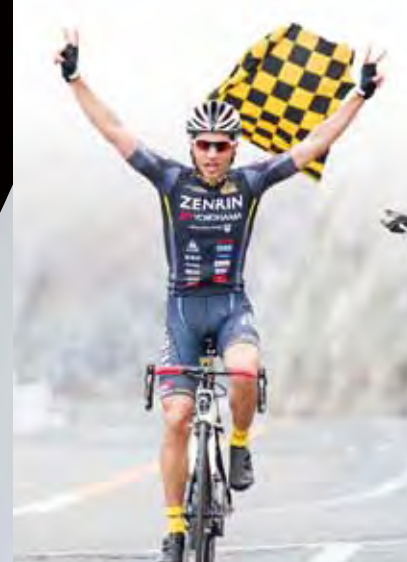
揺るぎなき「システムコンポーネント」理念のもと、磨き上げてきたDURA-ACEの歴史は、
プロロードレースの可能性を拡げ続けてきた技術革新の歴史でもある。
常に積み上げた完成度に満足することなく、進化への限りなき追求と挑戦は、新たな答えを見出す。
次なるステージへ —— 超越の DURA-ACE 9000 シリーズ。

DURA-ACE
9000 シリーズ

SHIMANO

株式会社 シマノ シマノ セールズ 株式会社

〒592-8331 大阪府堺市西区築港新町 1-5-15「自転車お客様相談窓口」ナビダイヤル 0570-031961 (IP 電話からは 072-243-2829 をご利用ください)
● <http://cycle.shimano.co.jp> ● 広告の内容は2015年2月20日現在のものです。● 改良のため予告なく仕様を変更することがあります。● 商品の色は印刷の性質上実際とは多少異なることがありますので、ご了承ください。



日本のロードレースを、 JBCFが面白くする!

自転車ロードレースの世界へ、ようこそ。
JBCFは、国内の最高峰・Jプロツアーをはじめとする
ロードレースの各カテゴリーを擁している団体です。
一人でも多くの方に自転車の魅力を伝えるため、
今年も熱い戦いを繰り広げていきます。
さあ2015年、頂点を極めるのは誰だ!?

実業団サイクルロードレース

公式ガイドブック 2015 CONTENTS

- 04** JBCFロードシリーズとは
2014年のチャンピオンに聞く ——
- 06** ホセ・ヴィセンテ
宇都宮ブリッツェン 清水裕輔 監督
- 10** 観る
小野田坂道選手がアドバイス!
- 14** JBCF TOPICS
- 16** 2015年 戦いの舞台——
主要レース会場紹介
- 26** 戦う
参戦するのもカンタン!
- 28** 2014年、てっぺんを獲った選手たち
- 30** レーススケジュール
- 37** Jプロツアー 選手名鑑
- 55** 2014年Jプロツアーリザルト
- 58** JEリートツアー・Jフェミニンツアー 登録チーム一覧

SHIMANO
Panasonic

PEARL IZUMI

BRIDGESTONE



NIPPO



発行日: 2015年3月15日
発行元: 一般社団法人 全日本実業団自転車競技連盟
〒141-0021 東京都品川区上大崎3-3-1
自転車総合ビル5階

T E L: 03-5475-8781
F A X: 03-5475-8740
U R L: <http://www.jbcf.or.jp/>

編集統括: 鳥羽山康一郎(鳥羽山事務所)
制作: ヤガメクリエイト
写真協力: 高木秀彰
(J PRO TOUR OFFICIAL PHOTOGRAPHER)
特別協力: 渡辺 航/週刊少年チャンピオン
印刷: 中川印刷株式会社

本誌掲載記事、写真等の無断複写・複製・転写を固く禁じます。
©全日本実業団自転車競技連盟

ロードレースが、熱い国

国内最高峰のロードシリーズ、JBCF

ワールドクラスのプロフェッショナルからホビーレーサーまで、幅広いレベルの選手たちがサイクルロードレースを戦う場——それがJBCF(全日本実業団自転車競技連盟)のロードシリーズです。レース会場は全国のあちこちに。意外に身近な場所で観ることができるし、走りたくなったら参戦するのも簡単。ここ数年、熱く盛り上がっているロードレース。JBCFが引っぱっています！



名実共にトップを行く「Jプロツアー」

JBCFのトップカテゴリーが「Jプロツアー」です。それほど詳しくなくても「どこかで聞いたことがある」名前のチームもいくつかあるはず。トップチームにはプロ契約の選手も多く、国内で戦いながらも海外レースで活躍していたり、ヨーロッパのレースで磨かれたテクニックを披露する外国人選手もいたり、世界ともダイレクトにつながっているのが今のJBCFです。Jプロツアーのレースを一度でも観た人は、その大集団の迫力に驚き、スピードの速さに度肝を抜かれることでしょう。

そんなレース、実は全国各地で行われているのをご存じですか。しかも、選手と観客の距離が近いのもロードレースの特徴。会場で、有名プロ選手がすぐ隣を歩いていたらなんてことも普通です。まずは応援したいチームや選手を作って、会場で声援を送っててください。ちょっと離れた会場に出かけてみるのも、旅行気分を味わえて新鮮です。

走りたくなったら参戦しよう

「Jプロツアー」の下に位置する「Jエリートツアー」には、レース初心者でも参加できるクラスが用意されています。もともと一般社会人にレースの場を提供するために始まったのがJBCFですから、参加のハードルは低いのです。ロードバイク愛好者が増え、レース経験のある人も比例して多くなりました。「よし、自分も」と思ったら、迷わず参戦してみてください。

JBCFカテゴリー



Jプロツアー

JPTの個人資格を満たした選手を5名以上擁し、JBCFが認めた22チーム(2015年)がエントリ。獲得ポイントのトータルで個人総合(ルビーレッドジャージ)、23歳以下の新人賞(ビュアホワイトジャージ)、団体総合優勝のタイトルを争う。



Jエリートツアー

Jプロツアー登録以外の全チームとその所属選手がエントリ。E1、E2、E3のカテゴリーがあり、所属選手の獲得ポイント合計で個人総合(ネクストイエロージャージ)と団体総合優勝を争う。

ごあいさつ

ガイドブックによる。JBCFは日本ロードレースのトップカテゴリー、プロ選手達が競うシリーズ戦『Jプロツアー』を頂点に、エントリライダー、ジュニア・ユースまで幅広い選手層を擁しています。そして、日本の自転車競技界を統括するJCF(日本自転車競技連盟)において登録者数最多の構成連盟であり、48年間の歴史があります。来年はリオ、5年後は東京で開催されるオリンピックをチャンスとし、さらに国内ロードレースの価値を高めて「観て楽しく、走って愉快」をモットーに、メジャースポーツへの仲間入りを目指していきます。

開催地は全国に広げ、レースに興味のある皆さん方に、気軽に参加し走っていただける場を多く提供できるように、シリーズ戦は年々増やしています。より多くのチーム、選手が加盟され、見ごたえのあるレースが展開されるでしょう。トップから全選手のランキングがホームページからリアルタイムで見られることもできます。ぜひ、皆さんの応援をお待ちしております。



一般社団法人

全日本実業団自転車競技連盟(JBCF)理事長 斧 隆夫

1943年大阪生まれ。1960年から15年、アジア自転車選手権、アジア大会のロードなどで金4個、ヨーロッパ自転車戦でも2勝、全日本、国民体育大会等ロード優勝。その後全日本代表のコーチとして、五輪4大会、モントリオールで長 義和6位入賞、アトランタで十文字賞、銅メダル、世界選8大会に参戦。パナソニックサイクルテック時代には、工場、品質、開発、海外畑などを歴任、ヨーロッパのパナソニック・プロチームヘマシシ供給を行い、ツールなどで毎年30~40勝を挙げさせる。フレーム治具開発で科学技術庁長官賞を受ける。同社特命担当総括顧問を退任後、2010年より(一社)JBCF理事長。

また、一般ホビーレーサー向けのツアー「Japan Friendship Cycleroadrace=JFC」ではヒルクライムを中心にレースを開催しています。まずはここからレース経験をスタートするのも近道です。「実業団」という言葉から感じる敷居の高さは、JBCFにはありません。



Jフェミニンツアー

JBCF登録チームに所属する全女子選手がエントリ可能。選手にはジュニア、ユースも含まれる。獲得ポイントのトータルで個人総合優勝(シスターローズジャージ)を争う。



Jユースツアー

18歳以下の選手によって争われる。若い層の才能発掘と裾野の拡大を目指し、ロードレースを担う若手の発掘に努める。リーダージャージは「アクアブルージャージ」。

ホセ、強し。 ブリッツェン、厚し。

2014年を振り返る
Jプロツアーの

2年連続の ルビーレッドジャージ

2013年日本に現れ、あっという間に年間タイトルを獲得してしまったスペイン人レーサー、ホセ・ヴィセンテ選手 (Team UKYO)。我々日本人は、海外選手のポテンシャルの高さを見せつけられた格好となった。そして2年目、当然周囲からのマークやチェックも厳しくなった。しかし重圧をはねのけ、見事2連覇を果たす。終わってみれば強さが光るが、本人は常

輪島ロードレースでルビーレッドジャージを守ったホセ選手 (左) と、ピュアホワイトジャージの雨澤毅明選手 (那須ブラーゼン)

に緊張の連続だった。「どんなレースでも、楽勝だったことはない」と、ゴールまで一切気を抜けなかったと語る。第14戦のタイムトライアル (9月7日栃木・渡良瀬遊水地) でルビーレッドジャージを奪還し、その後キープし続けるが、特にシーズン終盤は不安でいっぱいだったと言う。優位なレース運びができず、ポイントを重ねることができなかった。

その中、記憶に残るのはシーズン終了間際の大分ロードレース。「この日乗り越えれば少しは楽になる」との思いを強く持って臨んだ。周囲からは既に優勝確実と言われていたのだが、最終戦直前まで慎重かつ謙虚さを持ち続けた。それが強さの秘訣なのだろう。

2015年はマトリックスパワータグへと移籍するホセ選手。「チームの一員として臨み、勝利に貢献したい。もちろん自分も積極的に勝ちに行く」と抱負を語る。レース環境は変わるが、レースに懸ける想いは1ミリも揺るぎないようだ。

集団をコントロールする宇都宮ブリッツェン。チームフレイが光った

トップ10に4人送り込んだ 宇都宮ブリッツェン

チームの優勝争いは、宇都宮ブリッツェンが2年ぶりに奪回した。シーズン開幕後から順調にポイントを重ね、首位に立ち続けた。一見楽勝のようにも思えたのだが、指揮官としては胃の痛くなるような思いも重ねていたに違いない。「みやだクリテリウムで惨敗してから不安が広がりました」と、清水裕輔監督。



2015年、 台風の日となるのは

2015年シーズンインを前に、大型の移籍も発表された。2013~14年チャンピオンのホセ・ヴィセンテ選手がマトリックスパワータグへ、2010~11年チャンピオンの畑中勇介選手がTeam UKYOへ。連覇経験を持つ有力選手の移籍は、今年の勢力に地殻変動を起こすのであろうか。上位チームのしぎの削り合いはますます面白くなる。

昨シーズン、要所で存在感を示した外国人選手がロイック・デリアック選手だ。「Team JBCF」登録で参戦し、個人ランキングは10位。今年は「キナンサイクリングチーム」としてJプロツアーに正式参戦す

督。シーズン途中からライバルチームに強力な外国人選手が増えたのも影響していた。そして終盤の南魚沼ロードレースでは、厳しさの絶頂を迎えた。積極的に動いたのに、全部裏目に出てしまったのだ。

しかしブリッツェンは、耐えることで勝利への地歩を固めていく。勝てると実感したのは、輪島ロードレースだった。2位のTeam UKYOとは、一発逆転もあり得るポイント差。そして、エースの増田成幸選手が個人総合で首位となるためには、ここでの優勝は必須条件。しかし清水監督はチーム首位を保持する作戦に出た。増田VSホセの一騎打ちを取敢てさせず、消極策を選ぶ。これが効果を発揮した。チームの年間優勝が見えた瞬間だった。

チームの優勝は、ブリッツェンの層の厚さを証明している。ベスト10に4人の選手を送り込んでいることからそれは知れよう。「今年勝たなければチームの存続にも関わる」と新任ながらも背水の陣で臨んだ清水監督。最上の結果でシーズンを終えた。

る。コンチネンタルチーム登録も果たし、UCIレースでのポイント獲得も狙う。

そのコンチネンタルチーム、Jプロツアーチームのうち9つを数える。「日本からツールへ」は、ここへ来ていっそう加速しているようだ。来日外国人選手も増えた。日本人選手が世界のレベルに刺激を受け、より活性化するという化学反応は既に起こっている。Jプロツアー登録選手の中には現役高校生も珍しくなくなった。まだ色が付く前の彼らは、国際レベルに染め上げられるに違いない。東京オリンピックを見据えて、そんなニュータイプの選手がJBCFから輩出されることを期待したい。

Jプロツアー 2014年 ランキング

- チーム上位ランキング
- 1位 宇都宮ブリッツェン
 - 2位 Team UKYO
 - 3位 シマノレーシング
 - 4位 マトリックスパワータグ
 - 5位 那須ブラーゼン
 - 6位 CROPS × championsystem
 - 7位 イナーメ信濃山形
 - 8位 ロチャースレーシングチーム
 - 9位 プリヂストン アンカー サイクリング チーム
 - 10位 シエルヴォ奈良MIYATA-MERIDAレーシングチーム

※チーム名は2014年当時

- 個人上位ランキング
- 1位 Jose Vicente (Team UKYO)
 - 2位 増田成幸 (宇都宮ブリッツェン)
 - 3位 鈴木謙 (宇都宮ブリッツェン)
 - 4位 Ricardo Garcia (Team UKYO)
 - 5位 入部正太郎 (シマノレーシング)
 - 6位 畑中勇介 (シマノレーシング)
 - 7位 阿部嵩之 (宇都宮ブリッツェン)
 - 8位 鈴木真理 (宇都宮ブリッツェン)
 - 9位 Airan Fernandez (マトリックスパワータグ)
 - 10位 Loic Desriac (Team JBCF)

※ () 内は2014年所属チーム

Panasonic

Made in



パナソニック サイクルテック株式会社
<http://cycle.panasonic.jp>

■商品に関する、お客様ご相談窓口 0120-781-603 (通話無料) 営業時間/9:00~20:00 (年中無休)
■〒582-8501 大阪府柏原市片山町13番13号

ORC08

MAVIC



PHOTOS CHRISTIAN CHAZE

www.mavic.com

アメア スポーツ ジャパン株式会社 MAVIC 事業部
160-0022 東京都新宿区新宿 6-27-30 新宿イーストサイドスクエア 6F TEL : 03-6831-2716

一度観たら、 ドはまり 確実

ロードレースの魅力を感じるには、とにかく生観戦がいちばんです。
市街地、海のそば山の中、観光地……JBCFの開催地は全国さまざま。
このガイドブックで日程を調べて、とにかく一度足を運んでください。

ロードレースは、 観るスポーツ

「これが自転車？」と目を丸くするスピード、密集して走るレーサーの迫力、重力を無視したヒルクライム、パチパチやり合うゴールスプリントなど、ロードレースは観る人の心をがっちり掴む魅力満載。観れば必ずはまります。ではまず、ロードレースの種類を解説！

●ワンデイレース

1日で勝敗を決するレース。個人とチームで順位を競う。「山岳賞」「スプリント賞」が設定されているレースも多い。

●ステージレース

2日以上にわたって行われるレース。総合タイムで順位が決まる。JBCFでは「ツールド熊野」が代表格。

●クリテリウム

市街地に設定された短いコースを周回して順位を競う。目の前を何度も選手が通過し、スリリングで迫力満点。



●タイムトライアル

Time Trial、略してTT。「個人TT」は1人ずつスタート。「チームTT」はチームで走り、規定人数のゴールタイムで競う。

●ヒルクライム

長い坂を登り、タイムを競う。歩いて大変な坂を自転車で駆け上がる様子は、重力が無いようにも見えてしまう。

観に行ったら
おいしいものも
食べて帰ろう



©渡辺航(週刊少年チャンピオン)2008

観戦ポイントは、ここだ！

広いレース会場も多い中、どこで観たらいいかを知っておくと移動も効率よくでき、よりレースに集中できます。
では、コース中の観戦ポイントをご紹介します。
※関係者しか入れないエリアもありますので、現地でご確認ください。

●スタートライン

ピンと張り詰めた緊張感を味わえる。

●コントロールライン

周回ごとに通過するライン付近。

●補給エリア

水や補給食を選手に手渡すエリア。

●登り坂

息づかいも聞こえる山岳コースの見どころ。

●フィニッシュライン

最後の力を振り絞る大迫力のゴール。

みんなの声
背中を押して
くれるんだ



ファンとの距離が近い、 それも魅力

ロードレースは、選手とファンの距離感が近いスポーツ。レース会場でも気軽に顔を見られるし、沿道でも手製のバナーやフラッグを掲げて声援を送ることができます。ヒルクライム区間では路上に書く応援メッセージもポピュラーになってきました。工夫を凝らした応援が、選手に力を与えますよ。



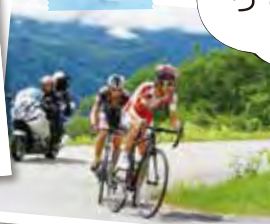
歩行者には
気を付けてな
レース
会場の中は
自転車移動も
楽だよ



観る



瀬田高原
ヒルクライム



満
岸
ク
リ
テ
リ
ウ
ム

あると嬉しい、観戦便利グッズ

レース会場は、ほとんどが屋外。
アウトドア系の服やグッズ類を用意すると、
さらに観戦が楽しめます。
フェスのノリで選んでみてください。



●帽子
直射日光を受けがちなので、必需品。つばの広いハットタイプなら顔をUVから保護してくれます。日焼け止めも忘れずに。

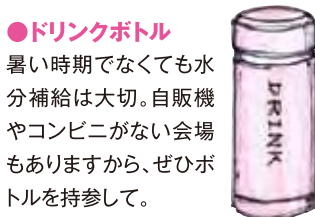


●折りたたみチェア
選手がやってくるまで椅子に座って体力温存。軽い素材なら、会場内で場所を移動するにも楽です。

●カメラ
レース会場は被写体の宝庫。望遠系のレンズを装着したカメラがあれば、思い出も鮮やかに残せます。



●双眼鏡
広い会場だと、コースの移動はなかなか大変。双眼鏡があれば向こうの様子もちょっとしたぞけます。また、レース中の選手の表情もしっかりと観察できますよ。



●ドリンクボトル
暑い時期でなくても水分補給は大切。自販機やコンビニがない会場もありますから、ぜひボトルを持参して。



●バックパック
着替えやドリンクや応援バナー、ガイドブックなど、意外に荷物のかさばりがち。20リットル程度のものを選びましょう。

●色紙・油性ペン・応援バナー・ボード
手作りのバナーやボードは、本当に励みになります。選手のサインをもらうチャンスは逃さずに。でもレース直前は控えるなどマナーは守りましょう。



●レインウェア
レースは雨天決行。観衆が多いと傘は邪魔になるし、走行中の選手に接触する危険性もあります。ぜひレインウェアの下で。

水やスポドリは
忘れないでね



「通」になれるよ、ロードレース用語集

ファンや関係者の話を聞いていると、わからない単語がよく出てきます。たくさんある専門用語の中から、これを知っておけば通っぽいというものいくつかピックアップしてみました。

●エース

チームの中で優勝を目指す選手。レースの性質やチームが目指すものによってエースの条件は変わる。

●アシスト

エースを補佐しチームの勝利に貢献する選手たち。風よけ、水や補給食の配達、集団コントロールなど仕事は多岐。

●列車

エースの体力を温存するため、先頭から一列で組んだ隊列。風よけとなる先頭は、交代で受け持つ(先頭交代)。

●ローテーション

異なるチームの選手の集団走行で、先頭を交代しながら(回しながら)走ること。加わるのがエチケツ。

●補給

レース中にチームスタッフが選手に手渡す飲み物や補給食。サコッシュ(布製ショルダーバッグ)に入れることも。

●ニュートラルカー

中立の立場でレース中のトラブルに対処できるよう機材を積んで伴走する車やオートバイ。シマノの青やMAVICの黄色い車が有名。

●売り切れ

レース中盤までに体力を使いすぎてしまい、終盤の争いに参加できないこと。「脚が売り切れた」等と使う。

●つぶす

アタック(集団から飛び出すこと)をかけた選手を追走し、先頭を交代せず体力を使わせること。



「脚質」って何?——脚にも特徴がある

選手名鑑には「脚質」という項目があります。その選手の得意とする走り方を表します。注目選手の脚質を予習しておく、レース展開も面白く観られますよ。

●クライマー

ヒルクライムを得意とする選手。山岳賞を目指し全力で坂に挑む。

●スプリンター

猛スピードでゴールを競い合う、瞬発力勝負のマッチョタイプ。

●ルーラー

平地を一定速度で走り、チームを引っ張る。別名「スピードマン」。

●オールラウンダー

平地・登り・TT、いずれも平均以上の力を持つ万能選手。

●パンチャー

抜きん出たアタック力で集団にパンチを食らわす必殺型。

オレたちは
クライマーね



JFCが、日本をロードレースの国にする



誰もが簡単に参加でき、安全に楽しめるサイクルロードレースをプロデュースしているのが、「JCF」(Japan Friendship Cyclorace)です。ヒルクライム、エンデューロ等を通じて、日本をロードレース大国にする役目を担っています。

ロードバイクを手に入れ、乗り始めると、やがて「レース出場」が頭をよぎります。まずはヒルクライム、次にチームを組んでエンデューロ、そして本格的なロードレースへ。このステップをお手伝いするために、JFCではさまざまなレースを企画しています。JBCFロードシリーズと併催のレースも多いので、トップクラスの走りを間近に見ることができます。

各レースでポイントを設定し、シーズンを通じた合計で年間優勝者を決めていきます。ロードレースを楽しみながら会員同士で切磋琢磨し、レベルを上げていく。つまりは、日本の自転車競技の底上げにもつながります。また、「レースは安全でなければならない」という考えを掲げて、事前車検制度や各地域のショップとの連携なども検討していきます。

こうやって広がったロードレースの裾野から、

JBCFへ参戦するサイクリストも増えていくでしょう。生活の中、ごく自然にロードレースが存在している——日本にもそんな自転車文化を根付かせることができれば、もっともっと幸せになるかもしれません。



キッズも負けずに熱くなれ！ ランニングバイクのレース開催

Jプロツアーの開始前に繰り広げられる、子どもたちのかわいく熱いバトル。それが、去年から始まったランニングバイクのイベントです。

「ランニングバイク」は、子ども用に作られたペダルとブレーキのない自転車。足で地面を蹴って進みます。子どもが初めて手に入れる、自分の足以外の移動手段です。ここ数年、補助輪付きの自転車の代わりに練習用としてポピュラーになってきました。

JBCFでは去年から、このランニングバイクのレースをJプロツアー公式戦直前に組み込んでいます。選手が整列しているラインの前からスタートし、およそ100mの距離を走ってフィニッシュします。保護者の皆さんも集まった観衆も、思わず熱い声援を送ってしまうひとときです。



子どもたちが大きくなってから、実は日本最高峰の選手たちと一緒にスタートラインに並んだことを知り、ロードレースへの興味がいっそう深くなるかもしれません。「三つ子の魂百まで」——この経験が種となって花開き、Jプロツアーを走る選手となってくれば痛快的な出来事ですね。

2015年から、 いよいよJBCFオフィシャルカーが登場

Jプロツアーに参戦している各チームは、それぞれチームカーも用意して会場へ乗り込んできます。車体に大きく描かれたチームやスポンサーのロゴマークに、心躍ることも少なくありません。もうレース風景の一部となっています。そして、運営主体JBCFのオフィシャルカーも誕生し、今シーズンからレース会場にお目見えします。

まずは、スバル・インプレッサの「COMカー」。これは審判が乗車している審判用車両(コミッセルカー)です。そして、トヨタ・ハイエース。こちらは、トレ

ーラーを牽くなどして運営機材を運搬し、会場の一番目立つところに駐められる車です。いずれも存在感たっぷりで、遠目にもすぐJBCFオフィシャルカーとわかってもらえるでしょう。

JBCFでは、将来的にデザイン・アイデンティティを確立し、ステージやテント、フェンスなども全大会で統一していきたい考えを持っています。今回のオフィシャルカーは、その第一歩となりました。見かけたら、手を振ってみてくださいね。



2015年ヒルクライムシリーズ

- 4/12(日) 伊吹山ドライブウェイヒルクライム
岐阜県不破郡関ヶ原 伊吹山ドライブウェイ
- 6/7(日) つがいけサイクリクラシック
長野県北安曇郡小谷村 梅池高原特設コース
- 6/21(日) 富士山国際ヒルクライムロードレース
静岡県駿東郡小山町 ふじあざみライン
- 7/12(日) 乗鞍スカイライン サイクルヒルクライム
岐阜県乗鞍スカイライン
- 7/26(日) 三峰山ヒルクライム
埼玉県秩父市
- 10/3(土) 大星山サイクルフェスタ in ひらお
山口県熊毛郡平生町
- 11/15(日) 龍勢ヒルクライム(予定)
埼玉県秩父市吉田地区

ロードレースシリーズ

- 5/3(日) きらら浜サイクルミーティング5月大会
山口きらら博記念公園・北側駐車場特設コース
- 10/4(日) きらら浜サイクルミーティング10月大会
山口きらら博記念公園・北側駐車場特設コース
- 11/8(日) JBCF 幕張エンデューロ in サイクルモード
千葉県幕張海浜公園/千葉県千葉市美浜区美浜
- 2016年
1/3(日) ツインリンクもてぎ100kmサイクルマラソン
栃木県芳賀郡茂木町 ツインリンクもてぎ

サイクリング

- 12/6(日) ツインレイクエコサイクリング
手賀沼・印旛沼・利根川

詳しくは公式サイトをご覧ください！
<http://www.japan-fc.jp>

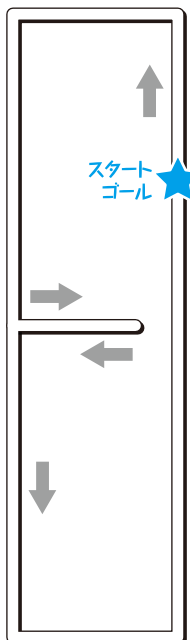
2015年、戦いの舞台 主要レース 会場紹介

JBCFのレース会場は、全国あちこちに。普段なかなか行けない場所でも、「レース観戦」というきっかけがあれば出かけやすくなります。レースを生観戦して、地元のグルメを堪能して、人々と触れ合って。思い出に残る観戦旅行をどうぞ。

※日程、コース等は変更または中止になる場合があります。事前に必ず JBCF のウェブサイトでご確認ください。

栃木県宇都宮市

宇都宮



3/15日

第2回JBCF
宇都宮クリテリウム



アクセス

電車：JR東北新幹線・宇都宮線・湘南新宿ライン・東武鉄道宇都宮駅下車
車：東北自動車道鹿沼ICまたは宇都宮IC

開催地へのお問合せ

とちぎテレビ 営業局 統括事業部 028-623-0032

コース概要

2014年から新設されたクリテリウムコース。もともと「ジャパンカップ サイクルロードレース」で多くの観衆を集める「自転車の町・宇都宮」ゆえに、このクリテリウムも熱い歓迎を受けた。駅の東約8kmにある宇都宮工業団地内の3kmをコースとした。直線と曲がり角のみだった去年から若干変わり、よりテクニカルなパートが加わった。栃木県を本拠とするJプロツアーチームは3チームあり、彼らにとってのホームレースとなるだろう。
※コースは公道を交通規制して設定されるため、自動車や自転車での移動は禁止です。

大分県大分市

大分



Two In One



10/31土

第2回JBCF
おおいたロードレース

アクセス

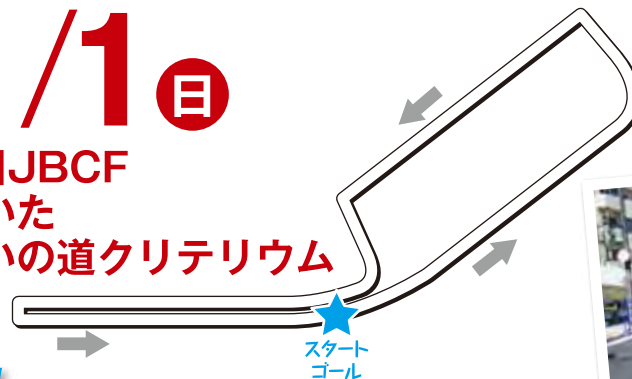
電車：JR大分駅→路線バス→大分スポーツ公園東下車徒歩約5分
車：東九州自動車道大分米良IC

コース概要

大分銀行ドーム周辺をコースとした、1周4kmの周回コース。Jプロツアーはここを20周する。高低差、180°ターンなど見どころが満載。
※コースは公道を交通規制して設定されるため、自動車や自転車での移動は禁止です。

11/1日

第2回JBCF
おおいた
いこいの道クリテリウム



コース概要

大分駅上野の森口から公園を周回する、1周約1.1kmのコース。Jプロツアーは30周33km。市街地クリテリウムのメリットを活かした、どこでも見どころのハイスピードレースを堪能できる。
※コースは公道を交通規制して設定されるため、自動車や自転車での移動は禁止です。

アクセス

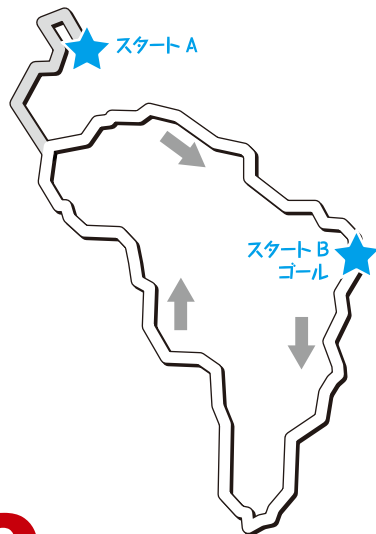
電車：JR大分駅前
車：大分自動車道大分IC

開催地へのお問合せ（両レース共通）

OITAサイクルフェス実行委員会/大分市都市計画部都市交通対策課
097-537-5690 E-mail:tosikotu@city.oita.oita.jp

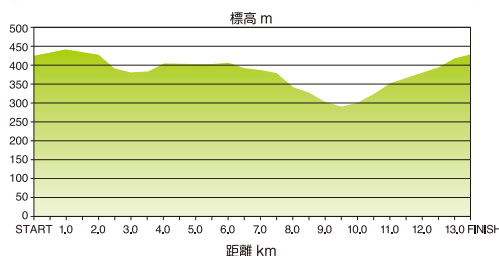
福島県石川町

石川



7/19日

第14回JBCF 石川サイクルロードレース



コース概要

福島県石川町と浅川町をまたぐ起伏の激しい丘陵地帯がコースとなる。1周約13.6kmを8周回+7km(パレード走行3km含む)の、総距離115.8kmで争われる。頻繁に現れる上り坂が、JBCF屈指の難コースと言われる由縁だ。ここを走り抜くパワーの有無がレースの行方を左右する。加えてきついコーナーも連続し、テクニックも試される。
※コースは公道を交通規制して設定されるため、自動車や自転車での移動は禁止です。

アクセス

電車：東北新幹線郡山駅→水郡線磐城石川駅
車：東北自動車道矢吹IC→あぶくま自動車道玉川IC、東北自動車道須賀川IC

開催地へのお問合せ

石川町役場
産業振興課 商工観光係 0247-26-9113(内 313)

石川県輪島市

輪島



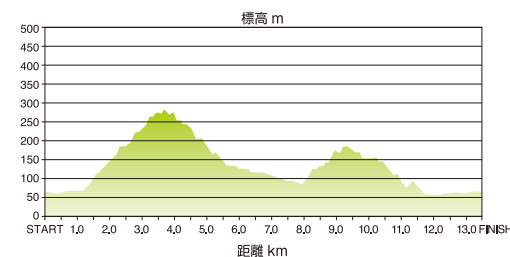
10/11日

第8回JBCF 輪島ロードレース



コース概要

シーズン終盤に行われ、今までも総合順位争いのドラマを生んできた輪島。1周約12.6kmを7周回+0.4km、88.6kmの戦いとなる。門前町をパレード走行後、最大の難所である上り坂が出現。その後も急勾配の山道が選手たちをふるいにかける。迫力満点のダウンヒル区間や日本海を見渡せる農道が観戦ポイントだ。また、スタート直後の急登区間では道路に選手への応援メッセージを書く「ペイントコンテスト」が実施される。
※コースは公道を交通規制して設定されるため、自動車や自転車での移動は禁止です。



アクセス

電車：東京方面から／北陸新幹線金沢駅→バス→門前
名古屋方面から／特急しらさぎ→金沢駅→門前
大阪方面から／特急サンダーバード・雷鳥→金沢駅→バス→門前
車：北陸自動車道金沢東IC→のと里山海道白尾IC→能登有料道路西山IC→門前

開催地へのお問合せ

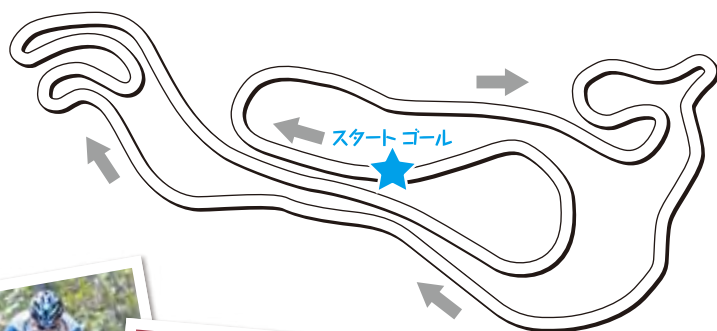
輪島市門前総合支所地域振興課 0768-42-8720

群馬



9/26^土・27^日

第49回JBCF
経済産業大臣旗
ロードチャンピオンシップ



コース概要

連続するアップダウンの6kmコースを20周する、120kmレース。テクニカルなコーナーも続き、観戦ポイントには事欠かない。スタート/ゴール地点にいれば、メインとバック2つのストレートが見渡せるのでお勧め。

【経済産業大臣旗って?】

1967年に全日本実業団自転車競技連盟が創立され、その翌年に「通商産業大臣旗」として第1回目を開催。毎年開催地を変えて行われる。全24戦のJプロツアーの中で最も格上のAAAランク。団体優勝チームに与えられる「輪翔旗」はチームにとってこの上ない名誉だ。

アクセス

電車：JR 高崎線・上越線後閑駅→タクシー
上越新幹線上毛高原駅→タクシー
車：関越自動車道月夜野IC→月夜野バイパス、
関越自動車道水上IC→国道 291 号線

開催地へのお問合せ

群馬サイクルスポーツセンター 0278-64-1811

南魚沼



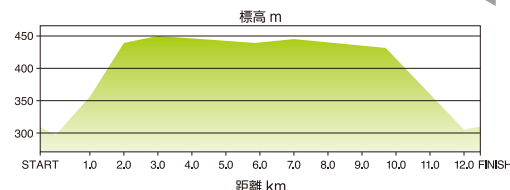
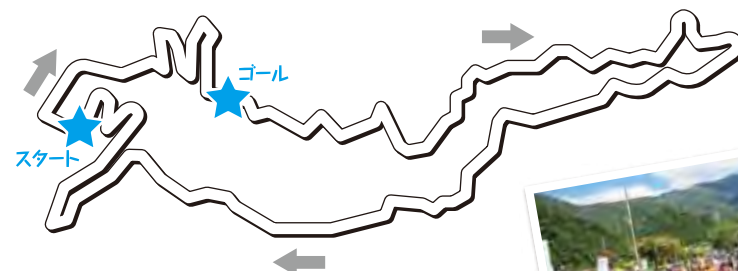
Two In One

9/19^土

第1回JBCF
南魚沼タイムトライアル

9/20^日

第49回JBCF
東日本ロードクラシック南魚沼大会



コース概要

2014年から新設。米どころ南魚沼の新米の時期に行われた。国体やインターハイで使われた三国(さぐり)川ダムを周回する12kmのコース。アップダウンは厳しいが、景観は美しい。一番の山岳ポイントはあまりのきつさに顎が上がってしまう「しゃくれ坂」と呼ばれる区間。市中パレードも行われる。

※コースは公道を交通規制して設定されるため、自動車や自転車での移動は禁止です。



アクセス

電車：上越新幹線越後湯沢駅→
上越線・ほくほく線六日町駅→浦佐駅
車：関越自動車道塩沢石打ICまたは六日町IC

開催地へのお問合せ

南魚沼サイクルフェスタ実行委員会 025-774-2002

2日間で争われる「Two In One」誕生

2015年から始まるレースの新形態が「Two in One(ツーインワン)」。同会場から至近の地域で、前日にタイムトライアル、翌日にロードレースがクリテリウムを開催するもの。両日エントリー可能で、選手にはレースポイントの他に規定のポイントも与える。従って、2日間をステージレースのように捉えて戦うチームが増えるだろう。総合的なチーム力も勝利の条件となる。

旧南紀白浜空港(和歌山県白浜町)

南紀白浜



4/18土

第4回JBCF
チームタイムトライアル
南紀白浜

4/19日

第5回JBCF
白浜クリテリウム

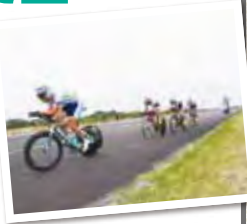
【コース概要】廃止された空港の滑走路を利用して、チームTTとクリテリウムが同コースで行われる。当然ながら平坦路で、1周1.5kmの細長いコースが設定されている。コースはどの場所も見どころで、整然と走るチームTT、アタックをかけ合うクリテリウム、両方が堪能できる。

アクセス

電車：JR 紀勢本線紀伊田辺駅→バス
車：阪和自動車道みなべIC→国道42号線

開催地へのお問合せ

NPO 法人 SPORTS PRODUCE 熊野 0735-23-9337



ゴール

8/29土

第1回JBCF
みやだ高原ヒルクライム

8/30日

第7回JBCF
みやだクリテリウム

スタートゴール

スタート

【コース概要】新たに加わったヒルクライムは、10.7kmの曲がりくねったコース。平均斜度は8.5%だ。ゴール地点の「宮田高原キャンプ場」に陣取って、精根尽き果てた選手を応援しよう。クリテリウムは、村内の公道を利用したコース。3.2kmを10周回する。緩やかなアップダウンと直角コーナーが選手を苦しめる。

アクセス

電車：JR 飯田線宮田駅
車：東京方面から/中央自動車道岡谷JCT→駒ヶ根IC
または伊那IC→宮田村
大阪方面から/東名・名神高速→小牧JCT→
中央自動車道→駒ヶ根IC→宮田村

開催地へのお問合せ

宮田村役場産業振興推進室 商工観光係 0265-85-5864

会場：群馬CSC (会場についてはP20をご覧ください)

4/25土

第7回JBCF
群馬CSCロードレースDay-1
(タイムトライアル)

4/26日

第7回JBCF
群馬CSCロードレースDay-2

※南魚沼、大分についてはそれぞれP21、P17をご覧ください。

会場：広島中央森林公園 (広島県三原市)

7/4土

第1回JBCF
チームタイムトライアル広島

7/5日

第49回JBCF
西日本ロードクラシック広島大会

二千本の桜並木
いしかわ桜谷



Fukushima Ishikawa
福島県 石川町



母畑・石川温泉郷

平成 27年 7月 19日(日)

第14回JBCF石川サイクルロードレース

問合せ

石川町観光物産協会

963-7893 福島県石川郡石川町字下泉153-2

TEL.0247-26-9113 FAX.0247-26-4148

http://www.town.ishikawa.fukushima.jp/



榊の里ロードレース in 輪島

JBCF輪島ロードレース

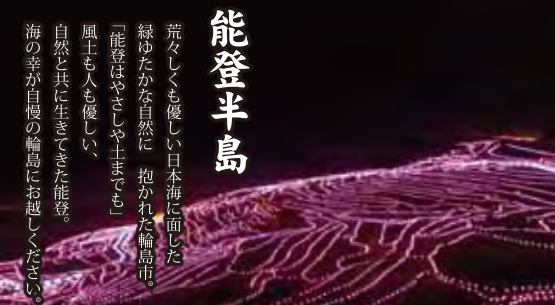


御陣乗大鼓

曹洞宗大本山總持寺祖院



平成27年 10日(土)
10月11日(日)



能登半島

白米の千枚田



伝統工芸品「輪島塗」
2008年洞爺湖サミット盃

お問い合わせ

輪島市 門前総合支所 地域振興課
〒927-2192 石川県輪島市門前町走出6-69
☎ 0768-42-1111 / FAX 0768-42-0594
Eメール: shinkou@city.wajima.lg.jp
URL: <http://www.city.wajima.ishikawa.jp>

宿泊に関するお問い合わせ

JTB総合提携店
旅サロン輪島(株式会社トラベル・エー)
☎ 0768-22-8891 / FAX 0768-22-7144
Eメール: e_sakamoto@travel-a.net

OITA BRAND

今、一番熱い街“大分市”にお越しください。



高崎山自然動物園
伝説のボス ベンツ



水族館「うみたまご」



大深度地熱温泉



第1回 おおいた サイクルロードレース



第1回 おおいた いこいの道クリテリウム



関あじ・関さば



だんご汁



とり天

第2回 おおいた サイクルロードレース JBCF おおいた いこいの道クリテリウム

平成27年10月31日[土]・11月1日[日]

主催: OITAサイクルフェス実行委員会・大分市
■お問い合わせ: OITAサイクルフェス実行委員会【事務局 大分市都市交通対策課 Tel.097-537-5690(直通)】

詳しくは [OITAサイクルフェス](http://www.oita-cyclefes.com) www.oita-cyclefes.com

思ったより簡単、

ロードレースは、観るのもいいけれど、
やっぱり自分でも走りたい。
チームを探したり仲間を誘ったりして
JBCF に加盟登録すれば、
あなたもバリバリのレーサーです。

観戦していて、「自分もあの集団の中に入りたい」「息が続くまでもがきたい」なんて思い始めたら、レース熱が高まってきた証拠です。もし今ロードレーサーに乗っていたら、実業団加盟登録をしてレーサーになってみませんか。チームは原則として5人いれば登録ができます(4名以下も条件付きでOK)。仲間、ショップのお客さん、SNSなどで探せばきっと見つかるはず。登録からレース参戦までは、このページの「参戦フロー」をご覧ください。

JBCFへの参戦はチーム単位。だから、揃いのチームジャージは必須条件です。オリジナルジャージを作るチームが多いですが、デザインが揃っ

ていれば市販のものでもOK。参戦1年目はE3クラスからスタートして、ポイントを重ねてステップアップしていく方式です。各レースで3位以内に入れば自動的に昇格できます。



レース参戦

コラム『湾岸サイクリング・ユナイテッド』

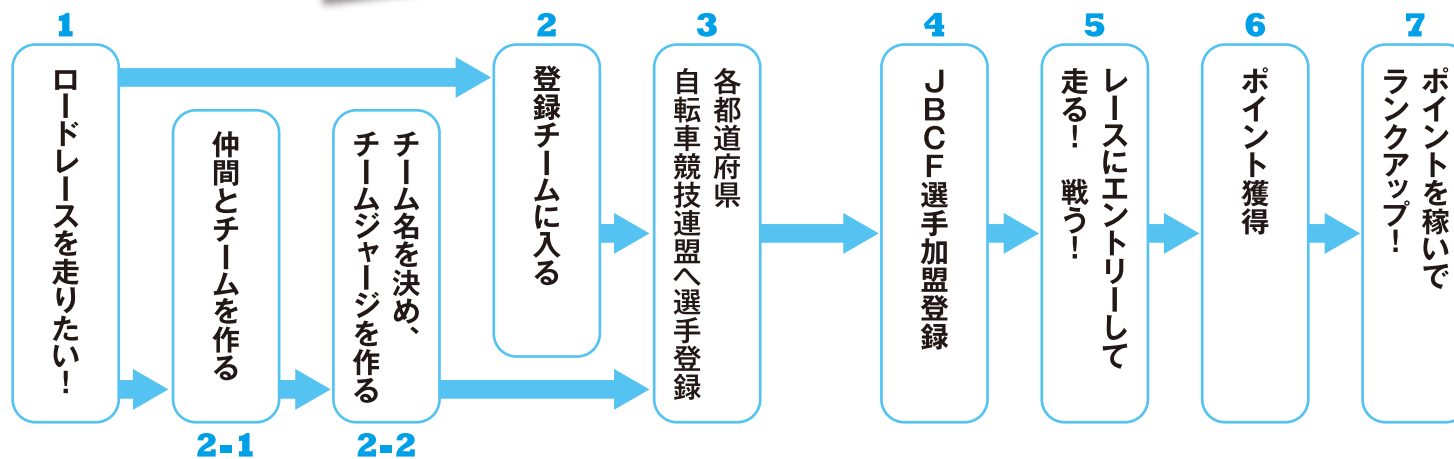
仲間は多い方がいい 小さなチームが結束し、大きなチームに

Jエリートツアーは基本的に個人戦。しかし、上位カテゴリーになるとチーム内の連携がレース結果を大きく左右する。「湾岸サイクリング・ユナイテッド」代表の飯嶋睦さんは小規模チームで参戦する不都合を経験した。「戦術以外に、監督会議、他選手のサポート、遠征費……正直行き詰まりました」。他の小規模チームも同じ悩みを抱えているはず、と練習仲間を中心に声をかけたところ、一緒にやりたいというチーム、個人が集まった。登録選手18人にサポーター12人。これなら役割分担ができる。エースもアシストもいるから、チームとして機能する。選手同士刺激し合いさらに伸びることができる。「E3の選手が多

いので、1人でも多く昇格させる。本当の勝負は来年から。それから、ウチはあくまでUnited=連合チーム。JBCFでの経験を、元の所属チームへも還元してほしい」(飯嶋)。メンバー不足に悩むチームにとって、新しい戦い方を示したのではないだろうか。



参戦フロー JBCF



©渡辺航(週刊少年チャンピオン)2008

2014年、てっぺんを 獲った選手たち

Jエリートツアー E1クラス年間総合優勝

Honda栃木 **川田優作**



ネクストイエロージャージが板に付いている。太手の4年に通いながら年間優勝を果たした。

責任感に突き動かされ、イエロージャージを手にした

トライアスロンがきっかけで、自転車を始めました。所属チームは地元の会社がベースで、チーム練習も平日に。いつでも会えるので、信頼感が強まります。そして、各クラスタのレースに必ずサポートが付きま。補給、メカトラの対応、応援です。この体制によって安心感と共に責任感も生まれてきました。私が勝てたのは、責任感に後押しされたと言っていいでしょう。2015年はチームがJプロツアーに昇格するので、挑戦の年にします。スピードコースでのレースが得意なので、群馬CSCなどでは期するものがあります。



優勝した初戦の宇都宮クリテリウム。スプリント勝負は避けたいのが本音だと語る



2014年はE1に11人在籍し、チームの存在感を見た。上位カテゴリでも暴れてくれるだろう



「行ける」とみんなが確信した宇都宮クリテリウム。「フォア・ザ・チーム」の気持ちで臨み付けた

Jエリートツアー E1クラス年間総合優勝チーム

Honda栃木 監督 **小林一郎**

チームとしても優勝しJプロツアーへ昇格

本田技研の自転車同好会として発足し、2011年にはJエリートツアーに参戦しました。2014年にチーム総合優勝ができたのは、レース経験で個々の力が伸びてきたのに加え、チームの団結力が強くなったことが大きい。印象に残っているのが開幕戦の宇都宮クリテリウムです。「一番を取ろう」とは言っていたものの、どこか半信半疑。しかし川田選手が優勝して「行ける」となって勢いが付きました。団結力で勝ち取った優勝です。今年は川田選手を中心に、チーム総合10位以内を目指して頑張ります。

エリート、フェミニン、ユースのチャンピオンに聞く

JBCFのアマチュアレーサーは、Jエリート、Jフェミニン、Jユースの3つのジャージをめぐる戦う。2014年のチャンピオンたちはどう準備し、戦い、結果を残したか、取材した。今走っているレーサー、参戦を考えている皆さんの参考にいただければ幸いです。



優勝した初戦の宇都宮クリテリウム。スプリント勝負は避けたいのが本音だと語る

Jフェミニンツアー 年間総合優勝

ニールプライド・メンズクラブ
プロ サイクリング
(2014年当時) **智野真央**

後半戦の怒濤の追い込みで勝てた！

ロードレース歴は10年ほど。始めたきっかけは大学時代に始めたトライアスロン。それに、ロードバイクがカッコよかったからです。その後は、ナショナルチームとしてツアー・オブ・カタールやツアー・オブ・ニュージーランドを完走。海外のUCIレースにも出て経験を重ねてきました。2014年のシーズンは、後半戦で怒濤の追い込みができ、優勝に導いてくれました。チームのサポート体制にも感謝しています。今年は連戦をこなす力を付け、連覇を狙います。女子のチーム員が増えるので、やる気は満々です。



海外で鍛えられたバイクコントロールで、レースを支配。シスターローズジャージが誇りし

Jユースツアー 年間総合優勝

横浜高校自転車競技部

藤田拓海

結果で勝ったが勝負に負けた。それが反省点

ロードバイクは父の影響で小さい頃から乗っていて、高校1年の時真剣にレースと向き合うように。先輩から受け継いできた意識改革のおかげで、練習にも積極性が加わりました。2014年は初戦の群馬CSCで優勝したのですが、それ以降「ここぞ」という時に差されてしまい、勝負には負けているのが反省点。スプリントには自信があるので、積極的にレースを動かしたいです。



横浜高校の部室前にて

【顧問の広川篤先生より】

40年以上の歴史がある当部は、上級生が下級生の面倒を見ながら育てていくという、自主性に任せるのが伝統です。ほとんどが自転車競技未経験ですが、精神的な面も含め伸ばしてくれています。藤田君と同学年には石上優大君というJCFの強化選手がおり、いい刺激になっているようです。今年は1人でも多く全国大会に出場してほしいですね。

2015 JBCF Road Series		
クラス (個人カテゴリー)	レースレーティング (グレード)	ツアー名称
P1	AAA / AA / A	
E1	B	
E2	C	
E3	D	
F	F	
Y1	Y	
Y2		

南魚沼ロードレース

開催日 平成27年 9月20日

開催地 新潟県南魚沼市
(三国川ダム特設公道コース)



事務局：五十沢地域づくり協議会
新潟県南魚沼市宮288-2
TEL：025-774-2002

信州・小谷



柵池自然園とニッコウキスゲ



第26回 初夏の北アルプスヒルクライム つがいけサイクルクラシック 2015

2015/ 6/6 (土) 7 (日) 開催

お問い合わせ

つがいけサイクル事務局（柵池高原観光協会）

TEL 0261-83-2515 FAX 0261-83-2558

小谷村観光連盟

TEL 0261-82-2001

自転車こそ 車検しませんか？

2014年10月
新SBAA PLUS
スタート！

SBAA PLUSマークが、メンテナンスマークに生まれ変わりました。
スピードの出るスポーツ用自転車は、安全性がとても大切です。
SBAA PLUS認定者のいるショップで、少なくとも年1回は愛車点検しましょう。



あなたの自転車には、安全・安心で環境に優しいスポーツサイクルライフをサポートするマークが付いていますか？

安全



安全で環境に優しい、スポーツ用自転車の証。

SBAAマークは、一般社団法人 自転車協会が定める「スポーツ用自転車安全基準」に適合した自転車に対し、メーカーや輸入業者が貼ることのできる安全で環境に優しいマークです。この「スポーツ用自転車安全基準」は自転車の国際規格であるISO4210の要求に全て対応するだけでなく、より安全性に関連する箇所については、更に厳しい規格を要求しています。

安心



豊富な知識と経験を持つSBAA PLUS認定者にメンテナンスされた、スポーツ用自転車の証。

一定の実務経験と技量や知識を持ち、一般社団法人 自転車協会主催の講習会を受講して、試験に合格したSBAA PLUS認定者だけがSBAA PLUSマークを貼れます。

2014年10月から、SBAA PLUSマークは“メンテナンスマーク”に生まれ変わりました。

Point1

スポーツ用自転車安全整備基準が新たに制定されます。

SBAA PLUS認定者は安全整備基準に準じた点検・整備を行ない、記録簿に点検整備記録を記載。その証として、SBAA PLUSマークを車体(または記録簿)に貼ります。

Point2

スポーツBAAマーク制度改正により、お客さまのメリットが増えました。

- 点検時期の確認がスムーズにできる。
 - 整備箇所やその際のパーツ交換等の履歴が把握しやすい。
 - 愛車の良好な状態を、常に保つことができる。
- など、お客さまにとってのメリットが生まれました。

BRIDGESTONE
あなたと、つぎの景色へ



RT9, OPEN EXPERIMENTAL TEST, DEC. 2014

最速への可能性を、すべての日本人ライダーに

ライダーが生んだ力を速さに変える。それがタイムトライアルバイクに求められる本質的な性能である。最新タイムトライアルバイク《RT9》はそのために、空気抵抗を軽減し、力の伝達効率を高め、重量バランスを再構築した。ジオメトリを0から設計し、日本人の骨格による速さを追求する、理論と技術を実直に積み重ねた。最速への可能性を、すべての日本人ライダーに。アンカーはこの願いを《RT9》で実現する。

ANCHOR

ブリヂストンサイクル株式会社

●専用カタログご希望の方は¥200切手を同封の上、郵送にてお申し込みください。
〒362-8520 埼玉県上尾市中裏3-1-1 ブリヂストンサイクル(株) スポーツ事業部 販売課 TEL. 048-772-5334

www.anchor-bikes.com

点検・整備費用に関しては店舗により異なります。詳しくはお近くの SBAA PLUS 認定者のいる店舗にお問い合わせください。

新スポーツ BAA マーク制度の詳細に関しては、こちらをご覧ください。

http://sbaa-bicycle.com/newsrelease/201410_1.html





Kabuto
the phenomenon



Jプロツアー 2015 参戦22チーム 選手名鑑



チーム情報は
次のページから

Team Number 00-09

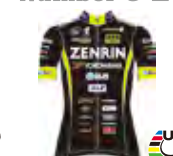
Top Pro Team

Team Number 00



宇都宮ブリッツェン

Team Number 01



チーム右京

Team Number 02



シマノレーシング

Team Number 03



マトリックスパワータグ

Team Number 04



那須ブラーゼン

Team Number 05



チャンピオン システム
ジャパン

Team Number 06



イナメ信濃山形

Team Number 07



Lemonade Bellmare
Racing Team

Team Number 08



ブリヂストン アンカー
サイクリング チーム

Team Number 09



シエルヴォ奈良
MIYATA-MERIDA
レーシングチーム

Team Number 10-21

Pro Team

Team Number 10



なるしまフレンド
レーシングチーム

Team Number 11



フィッツグリーン
日本ロボティクス

Team Number 12



ニールブライド・ナンシンバル
サイクリング チーム

Team Number 13



エルドラードサムライ東北
withのんのんより

Team Number 14



アクアタマ
ユーロワークス

Team Number 15



JP SPORTS TEST
TEAM-MASSA-ANDEX

Team Number 16



アイサン
レーシングチーム

Team Number 17



ウォークライド・
シクロアカデミア

Team Number 18



Honda 栃木

Team Number 19



キナン
サイクリングチーム

Team Number 20



群馬グリフィン・
レーシングチーム

Team Number 21



ヴィクトワール広島



Union Cycliste Internationaleの略で、スイスに本部を持つ自転車競技の国際統括団体。グランツールに出場できるチームから地域チームまで、いくつかのカテゴリーからなる。



宇都宮ブリッツェン

メインスポンサー／MERIDA(株式会社ミヤタサイクル)



チーム使用機材 ●フレーム／MERIDA ●コンポーネント・ホイール／シマノ ●ハンドル・ステム／EASTON ●ヘルメット／MET ●アイウェア／SWANS ●シューズ／シマノ



自転車ロードレース活動並びに自転車を主としたスポーツ教育活動を行う地域密着型自転車ロードレースチーム。国内最高峰のシリーズ戦であるJプロツアーや、国内のUCIレースを主戦場としている。チームワークが最大の武器で、どんなコースにも対応できるバランスのとれたチーム。目標とするJプロツアー2連覇には若手の成長が鍵となる。

- 監督／清水裕輔 ●コーチ／斉藤隆行
●キャプテン／鈴木真理
●メカニック／針谷隆之、池本秀紀、田村 遼
●マッサー／高橋英明 ●マネージャー／廣瀬佳正

<http://blitzen.co.jp>

すずき しんり 鈴木真理

- ①1974.12.25生
②170cm
③60kg
④パンチャー
⑤2014年西日本ロードクラシック2位、2010年ツアーオブジャパン 飯田ステージ優勝
⑥総合2連覇できるように頑張ります。



ますだ なりゆき 増田成幸

- ①1983.10.23生
②176cm
③61kg
④オールラウンダー
⑤2014年富士山ヒルクライム優勝、ツールドおきなわ優勝
⑥今年はスプリント勝負で勝てるように頑張ります。



すずき ゆずる 鈴木 譲

- ①1985.11.6生
②170cm
③57kg
④オールラウンダー
⑤2014年東日本ロードクラシック優勝、2012年ツアーオブジャパン総合6位
⑥今シーズンはチーム、個人ともタイトルが獲れるよう精進していきます。



あべ たかゆき 阿部嵩之

- ①1986.6.12生
②177cm
③66kg
④ルーラー
⑤2014年湾岸クリテリウム優勝、美浜クリテリウム優勝
⑥ロードレース、クリテリウム、タイムトライアルで各1勝を目指す。



おおくぼ じん 大久保 陣

- ①1988.10.8生
②184cm
③66kg
④スプリンター
⑤2014年白浜クリテリウム優勝
⑥与られた仕事をこなし、総合連覇・個人2勝以上を目指します。やったるで！



あおやなぎ かずき 青柳憲輝

- ①1989.2.21生
②174cm
③64kg
④オールラウンダー
⑤2012年国民体育大会ロードレース2位、2011年台湾カップ優勝
⑥沢山名前が呼ばれるようにアピールしたい。2連覇！個人でも絶対勝つ！



ほり たかあき 堀 孝明

- ①1992.7.1生
②175cm
③56kg
④クライマー
⑤2014年富士山ヒルクライム2位
⑥いつ勝つの？今でしょ！



しろた やまと 城田大和

- ①1994.11.25生
②163cm
③55kg
④クライマー
⑤2014年みやだクリテリウム8位、2013年桐池ヒルクライム9位
⑥今年は勝負の年だと思っているので、より一層頑張っていきます。



チーム右京

メインスポンサー／ZENRIN、横浜ゴム、吉野家、インターマックス
グッドスマイルカンパニー



チーム使用機材 ●フレーム／KUOTA ●コンポーネント／シマノ ●ホイール／FAST FORWARD ●ウェア／ATLAS ●ヘルメット／MET



元F1ドライバーの片山右京が設立したUCIコンチネンタルチーム。2013年にはチーム・個人で総合優勝という成績を残している。今年は、今までのメンバーに加え、グランツールを経験しているバプロ、オスカルが新加入。更なる戦力アップを果たし、Jプロツアーでのチーム・個人総合優勝を目指すとともに、チームとしての存在感を示したい。

- 監督／片山右京 ●コーチ／安藤隼人
●キャプテン／土井雪広 ●メカニック／境田健太
●マッサー／森 典隆、渡辺智博
●マネージャー／沼澤祐介

<http://www.teamukyo.com/>

どい ゆきひろ 土井雪広

- ①1983.9.18生
②169cm
③58kg
④オールラウンダー
⑤2012年全日本選手権優勝、2011年・12年ブルータ・ア・エスパーニャ完走
⑥頑張ります！



はたなか ゆうすけ 畑中勇介

- ①1985.6.21生
②175cm
③60kg
④パンチャー
⑤2010、2011年JPT個人年間総合優勝
⑥世界を見据えた走りで参加するレース全てに勝つつもりで挑みます。



くぼき かずしげ 窪木一茂

- ①1989.6.6生
②172cm
③65kg
④オールラウンダー
⑤2014年トラック全日本オムニウム選手権優勝、いわきクリテリウム優勝
⑥チーム年間チャンピオンに大きく貢献したい！ UCIレース優勝！



ひらい えいいち 平井栄一

- ①1990.11.18生
②173cm
③62kg
④スプリンター
⑤2014年東日本ロードクラシック10位
⑥得意なコースのレースで狙います。



すみよし こうた 住吉宏太

- ①1991.7.1生
②165cm
③56kg
④スプリンター
⑤2014年白浜クリテリウム5位、2012年ツール北海道1st 5位
⑥オールラウンドにきちんと走ります。応援よろしく願います！



やまもと しゅん 山本 隼

- ①1992.10.24生
②172cm
③56kg
④クライマー
⑤2014年いわきクリテリウム17位
⑥積極的な走りでチームの勝利に貢献できるようにがんばります！



みなと りょう 湊 諒

- ①1992.04.12生
②170cm
③62kg
④パンチャー
⑤2014年南魚沼ロードレース25位
⑥チームの目標を達成する要因となるよう、実績を積んでいきたい。



Pablo URTASUN バプロ・ウルタスン

- ①1980.3.29生
②176cm
③70kg
④スプリンター
⑤2012、2011年ツール・ド・フランス完走、2013、2010年ブルータ・ア・エスパーニャ完走
⑥チームの勝利に貢献できるよう頑張ります！



Oscar PUJOL オスカル・プジョル

- ①1983.10.16生
②172cm
③58kg
④クライマー
⑤2014年ツールド熊野山岳賞、2010年ブルータ・ア・エスパーニャ完走
⑥得意のヒルクライムで活躍したいです。



- サルバドル・グアルディオラ Salvador GUARDIOLA ●ダニエル・ホワイトハウス Daniel WHITEHOUSE



シマノレーシング

メインスポンサー／(株)シマノ



チーム使用機材 ●フレーム／GIANT ●コンポーネント・ホイール／シマノ ●ヘルメット／オージーケーカブト ●アイウェア、シューズ／シマノ



1973年のチーム発足以来40年以上の歴史を歩む伝統のチーム。オランダのプロチームと合併後、再び国内チームとして独立を果たす。世界へ羽ばたける選手の育成をテーマに掲げ、今年は平均年齢21歳という若いチームでスタートを切る。東京オリンピックはもちろん、世界に出て行ける選手を本気で育てていきたい。

- 監督／野寺秀徳 ●キャプテン／入部正太郎
●メカニック／大久保修一
●マッサー／鳴島孝至
●ゼネラルマネージャー／江原政光

いりべしやうらう
入部正太郎

- ①1989.8.1生
②169cm
③61kg
④パンチャー
⑤2013年宮田クリテリウム優勝
⑥優勝を目指しパワー溢れる積極的な走りをする！応援よろしくをお願いします！

Low Darren
ロウ・ダレン

- ①1988.7.14生
②169cm
③60kg
④タイムトライアル
⑤2012年シンガポール選手権優勝、シンガポール個人TT選手権3位
⑥日本の皆さん応援よろしくをお願いします！

きむら けいすけ
木村圭佑

- ①1991.12.15生
②173cm
③63kg
④オールラウンダー
⑤2014年輪島ロードレース2位、2012年全日本学生選手権ロード優勝
⑥勝負にこだわり走ります。今年も応援宜しくお願いします！！

あきまる ゆうや
秋丸湧哉

- ①1991.6.1生
②164cm
③54kg
④クライマー
⑤2013年西日本ロードクラシック6位、2010年みやだロードレース総合2位(BR-1)
⑥興奮するレースを信念に、各レース優勝を狙います。

にしむら ひろき
西村大輝

- ①1994.10.20生
②172.6cm
③58kg
④オールラウンダー
⑤2013年東日本ロードクラシック3位、国民体育大会ロード2位
⑥頑張りますので応援よろしくをお願いします。

よこやま こうた
横山航太

- ①1995.8.20生
②166cm
③58kg
④オールラウンダー
⑤2014-2015年全日本シクロクロスU23優勝、2014年全日本選手権ロードU23 7位
⑥シクロクロスもやっていてテクニックには自信あり！魅せる走りをします！

こやま たかひろ
小山貴大

- ①1996.11.28生
②175cm
③55kg
④クライマー
⑤2014年全日本ロード・ジュニア4位、2013年インターハイロード2位
⑥どんな状況でも粘り強く諦めない。世界で戦える選手を目指します。

みずたに かける
水谷 翔

- ①1997.2.2生
②168cm
③63kg
④スピード
⑤2014年インターハイ4km速度競争優勝、国民体育大会4km速度競争優勝
⑥今年は限られたレースで、得意のスプリントで勝ちを狙っていきます！



マトリックス パワータグ

メインスポンサー／(株)マトリックス



チーム使用機材 ●フレーム／フォーカス ●ホイール／MAVIC ●ヘルメット／オージーケーカブト



2006年にチームが発足し、今シーズンで10年目と言う節目を迎える。ベテランから若手、外国人選手と幅広い選手が切磋琢磨している。

- 監督／安原昌弘 ●コーチ／向川尚樹
●キャプテン／永良大誠
●メカニック／園田 賢、内倉順二、塩谷
●マッサー／ユルゲン・ベック

http://team-matrix.jp/

まなべ かずゆき
真鍋和幸

- ①1970.2.16生
②172.5cm
③59kg
④持続型
⑤2011年東日本ロードクラシック2位、2010年チャレンジロード2位
⑥みんなの邪魔にならないよう、スミッコでじっとしてるわ。

ながら だいせい
永良大誠

- ①1974.7.4生
②180cm
③64kg
④一発協力型
⑤2014年西日本チャレンジロード2位、2013年伊吹山ヒルクライム8位
⑥今年はキャプテンになったから言うこと聞かんヤツはボコボコにしたで。

むかいがわ なおき
向川尚樹

- ①1980.12.27生
②168cm
③64kg
④見た目太いだけ型
⑤2014年西日本チャレンジロード5位、2013年全日本トラックポイントレース4位
⑥監督も期待してないし、みんな期待せんとして。

Benjami Prades Reverter
ベンジャミ・ブラデス・レベルテル

- ①1983.10.26生
②167cm
③56kg
④スラッとしてる型
⑤2014年南魚沼ロード3位、美浜クリテリウム 2位
⑥オ〜コシモノボリデガンバルアルヨ

Jose Vicente Toribio Alcolea
ホセ・ヴィセンテ・トリビオ・アルコレア

- ①1985.12.22生
②176cm
③65kg
④見た目より中身よ
⑤2014年伊吹山ヒルクライム優勝、梅池高原ヒルクライム優勝
⑥「ふふっ」、やることはひとつだけ。

Airan Fernandez Casasola
アイラン・フェルナンデス・カサソラ

- ①1988.10.30生
②178cm
③64kg
④シュツとしてる
⑤2014年輪島ロードレース優勝
⑥オレ、いけるやろ。

よしだ はやと
吉田隼人

- ①1989.5.19生
②173cm
③63kg
④剛力型
⑤2014年ツールドコリア第8ステージ6位、2013年ツールド台湾第7ステージ優勝
⑥スプリントでチームメイト使いまっくって勝ちまくってる。

わだ ちから
和田 力

- ①1999.9.23生
②175cm
③68kg
④頭空っぽ型
⑤2014年湾岸クリテリウム3位、2013年国民体育大会4km速度競争8位
⑥頭悪いから、まっすぐ走るだけです。

やすはら だいき
安原大貴

- ①1991.8.12生
②174cm
③62kg
④嫁に尻引かれ型
⑤2014年ロンダ・フィリピン第2ステージ3位、2012年JBCFアンダー23賞獲得
⑥嫁と子食わさなアカンからホンマ、監督給料もつとくれ！



●橋本凌甫 はしもと りょうすけ ●近谷 涼 ちかたに りょう ●田窪賢次 たくぼ けんじ



那須ブラーゼン

メインスポンサー／じゃらん



チーム使用機材 ●フレーム・ホイール／BOMA ●コンポーネント／シマノ ●ヘルメット・シューズ／GIRO ●アイウェア／SWANS



今季で3年目を迎える、日本初の観光地での地域密着型ロードレースチーム。平均年齢22.8歳と若いチームだが、新加入でスピードに長けている吉岡選手、鈴木選手を迎えよりオールラウンドに戦えるチームとなった。現ナショナルチャンピオンの佐野選手を中心に勝利を目指す。今季は昨年のJPTチームランキング5位からさらに上位を狙う。

●監督／清水良行
●メカニック／大西恵太、鈴木章浩
●マッサー／刈屋太郎 ●マネージャー／若杉厚仁

http://www.nasublasen.com

さの じゅんや
佐野淳哉

①1982.1.9生
②178cm
③76kg
④オールラウンダー
⑤2014年全国選手権ロードレース優勝、全日本選手権個人タイムトライアル2位
⑥地元開催の全日本選手権、全日本個人TTの優勝を狙います！

こさか ひかる
小坂 光

①1988.10.21生
②171cm
③62kg
④スピードマン
⑤2014年白浜チームTT2位
⑥自分の得意なスピードを武器にチームに貢献します！

いらい こうた
岩井航太

①1991.11.7生
②172cm
③54kg
④クライマー
⑤2014年富士山ヒルクライム3位
⑥勝ちたい。ただそれだけです。応援宜しくお願いします！

よしおか なおや
吉岡直哉

①1991.12.23生
②167cm
③60kg
④オールラウンダー
⑤2013年全国学生クリテリウム優勝
⑥アグレッシブに走り、チームに貢献できるように勝利を目指します。

すずき りゅう
鈴木 龍

①1992.9.29生
②168cm
③55kg
④スプリンター
⑤2014年全国アマチュア選手権ロードレース5位
⑥那須にさらなる強い風を巻き起こせるよう頑張ります！

あめざわ たけあき
雨澤毅明

①1995.2.4生
②172cm
③60kg
④オールラウンダー
⑤2014年全国アマチュア選手権ロードレース8位
⑥地元開催の全日本アマチュア選手権ロードレースで勝つ事が最大の目標です。

おの でら れい
小野寺 玲

①1995.9.3生
②175cm
③67kg
④オールラウンダー
⑤2014年美浜クリテリウム15位
⑥皆と一致団結してチームの掲げる目標の達成に貢献できる走りをします！

あらしろ ゆうだい
新城雄大

①1995.7.3生
②174cm
③63kg
④オールラウンダー
⑤2014年全国アマチュア選手権ロードレース22位
⑥チームに貢献できる様に精一杯頑張ります！



チャンピオン システム ジャパン

メインスポンサー／Champion System Japan



チーム使用機材 ●チェーン／KMC ●サイクルコンピューター／GARMIN ●ジャージ／チャンピオンシステム ●ヘルメット／MET



2012年からUCIコンチネンタルチームとして活動を続けてきたが、今期からJプロツアーに専念する。過去にコンチネンタルチーム等で活躍していたベテラン選手と、現在MTB・シクロクロスレース等で活躍している若手選手が融合している希有なチーム。今年の目標はJPTチームランキング10位以内を目指す。

●監督／佐藤成彦
●キャプテン／新保光起
●メカニック／日比谷篤史

しんぼ こうき
新保光起

①1974.3.25生
②180cm
③65kg
④オールラウンダー
⑤1年目のベビーですのでよろしくお願い致します。

やまもと かずひろ
山本和弘

①1982.10.15生
②170cm
③58kg
④クライマー
⑤2014年JPT個人ランキング16位
⑥自分の持ち味を活かした走りをして結果を出す。

えんどう せきほ
遠藤績穂

①1981.10.19生
②176cm
③64kg
④オールラウンダー
⑤2014年美浜クリテリウム6位
⑥レース展開に絡めるよう頑張ります。

にしたに まさふみ
西谷雅史

①1967.3.24生
②172cm
③64kg
⑤2014年東日本ロードクラシックE1 4位、2013年東日本ロードクラシックE1 4位
⑥常に勝負に絡める最年長選手を目指して走ります。

おおば まさとし
大場政登志

①1988.7.2生
②175cm
③77kg
④元ルーラー
⑤2013年全国TT優勝
⑥社会人1年目、出来る限りチームに貢献したいです。

せいみや ひろゆき
清宮洋幸

①1979.6.16生
②171cm
③60kg
④オールラウンダー
⑤2013年ツールド沖縄市民210km優勝
⑥参戦するレースでは常に100%の力を出し切れるように走ります。

はしもと けんじ
橋本謙司

①1983.7.10生
②171cm
③60kg
④オールラウンダー
⑤ツールド宮古島160km優勝 ツールド北海道(市民)1st優勝、2st2位
⑥しっかり準備し、集中して挑み、後悔なく1年間を駆け抜けます！

なかはら よしたか
中原義貴

①1993.2.10生
②178cm
③65kg
④クライマー
⑤2014年全国MTB選手権U23準優勝、2012年全国MTB選手権U23優勝
⑥ロードレースは慣れていませんが、MTBでの経験を生かし思いきり走ります！

まえだ こうへい
前田公平

①1994.6.15生
②172cm
③60kg
⑤2012年アジアMTB選手権大会ジュニアクラス優勝、2014年全国MTB選手権U23 3位



イナーメ信濃山形



チーム使用機材



2007年に地域貢献クラブとして活動を開始。イナーメはフランス語で長芋。チームの拠点、山形村の特産品である長芋で皆さん繋がりたいという意味を込めた。フルタイムワーカーの社会人を中心としたチーム。個人の目標達成の集大成がチームの年間成績の結果として表れる。今シーズンの抱負は、選手の皆が楽しく怪我無く充実したシーズンにすること。

●監督／中畑 清 ●キャプテン／寛 五郎
●メカニック／喜代浜信孝 ●マッサージ／小嶋香子
●マネージャー／中畑 清

<http://ameblo.jp/legarsi-igame/>

たかおか あきひろ
高岡亮寛

①1977.10.15生
②175cm
③62kg
④オールラウンダー
⑤2013年ツール・ド・おきなわ7位
⑥今年もマイベースで、怪我しないように頑張ります。



Paul salisbury
ポール・ソールズベリー

①1974.4.7生
②194cm
③82kg
④スピードマン
⑤2014年TTチャンピオンシップ18位
⑥チームの勝利に貢献する、怪我のない走りを目指します。



さや ゆたか
皿屋 豊

①1982.12.27生
②168cm
③60kg
④スプリンター
⑤2014年宇都宮クリテリウム2位、全日本トラックチャンピオンシップ ケーリン優勝
⑥トラックもロードも優勝目指してがんばります。



こんの げんた
紺野元汰

①1993.3.15生
②163cm
③56kg
④スピードマン
⑤2014年美浜クリテリウム4位、大分県CSCロードレース5位
⑥全日本選手権ロードU23優勝。JPTでは魅せる走り1勝します。



たけだ ひであき
武田秀明

①1973.8.20生
②173cm
③60kg
④スピードマン
⑤2014年大井埠頭ロードレースE1 3位
⑥チーム立ち上げ当時から最古参選手がプロツアーに参戦!!



なかむら りゅうたろう
中村龍太郎

①1990.12.24生
②169cm
③63kg
④オールラウンダー
⑤2014年宇都宮クリテリウム5位、ツール・ド・熊野総合16位
⑥オレンジつなぎの千葉リーマンライダーは今年も頑張ります。



もりもと まこと
森本 誠

①1980.1.8生
②172.5cm
③59kg
④クライマー
⑤2014年南魚沼ロードレース3位、群馬CSCロードレース5位
⑥GOKISOをまといて、富士の頂上に降り立つべし。



ふくだめ こうすけ
福留康介

①1990.1.30生
②185cm
③78kg
④スピードマン
⑤2014年舞洲クリテリウムE1 6位



いのうえ まさき
井上政貴

①1989.1.8生
②169cm
③62kg
④オールラウンダー
⑤2014年西日本ロードクラシックE1 4位
⑥チームランニングへの貢献と熱い走りファン獲得!



●鶴沢祐也 うざわ ゆうや ●北野普識 きたの ゆきのり ●岩月伸夫 いわつき のぶ ●鈴木雄二 すずき ゆうじ ●二俣雄哉 ふたまた ゆうや ●安井広彦 やすい ひろこ ●寛 五郎 けいごろう

①生年月日 ②身長 ③体重 ④脚質 ⑤主な戦歴 ⑥抱負

Lemonade Bellmare Racing Team



メインスポンサー／Lemonade Lab inc

チーム使用機材 ●フレーム／SWIFT Carbon ●コンポーネント／シマノ ●ホイール／MAVIC ●ヘルメット／オージーケーカブ ●アイウェア／999.9 ●シューズ／MAVIC



ロヂャースレーシングチームが湘南ベルマーレスポーツクラブをパートナーとして迎え、2015年に新たに発足したチーム。真のプロフェッショナルロードレーサーの育成を目的としている。3年後を目標に、若い世代がJBCFをステップに世界へ羽ばたけるチーム作りをする。選手全員がやるべき仕事を把握し、活気に満ち溢れたチームを目指す。

●監督／宮澤崇史、内山靖樹
●コーチ／福田昌弘
●マネージャー／加地邦彦

<http://www.bellmare.or.jp/cycleroad/>

さいた なおと
才田直人

①1985.7.29生
②176cm
③60kg
④クライマー
⑤2014年輪島ロードレース8位、2013年西日本ロードクラシック9位
⑥登りの厳しいレースでの勝利が目標。応援よろしくお願いします!



ひしめま ゆきのり
菱沼由希典

①1992.3.5生
②172cm ③57kg
④オールラウンダーを目指しています
⑤2014年UCI Tour de Fuzhou総合52位、2012年全日本選手権エリート31位
⑥存在感があり、チームに貢献・活躍できるよう努めます。



こしみず たくや
小清水拓也

①1992.1.24生
②168cm
③52kg
④クライマー
⑤2014年全日本トラックチャンピオンシップ スクラッチ3位
⑥ヒルクライムやトラックでは積極的なレースで勝利を掴みたい!



はやし こうへい
林 航平

①1993.5.21生
②180cm
③73kg
④ルーラー
⑤2014年タイムトライアルチャンピオンシップE1優勝、宇都宮クリテリウムE1 4位
⑥体格を活かして平地のレースやタイムトライアルなどで勝利を目指す。



なかざと まさる
中里 仁

①1992.6.5生
②175cm
③60kg
④パンチャー
⑤Tour de Guyane 第6ステージA 3位
⑥アップダウンのコースで少人数スプリントに持ち込み勝利を目指す。



おおむら ゆたか
大村 寛

①1985.7.3生
②168cm
③63kg
④パンチャー
⑤2013年全仏選手権 DN3 ポイント賞、2011年GP CHATAL BIYA UCI2.2 総合4位
⑥フランスの経験を生かし、積極的な走りチャンスを掴みたい!



かじく にひこ
加地邦彦

①1975.10.23生
②177cm
③68kg
⑤2012年関東地域ロード優勝
⑥最短時間トレーニングで最大限の結果を出すべく頑張ります。



みやざわ たかし
宮澤崇史

①1978.2.27生
②164cm
③65kg
④スプリンター
⑤Tour of Norway (UCI 2.1) Stage3 (Lillestrom-Elverum) 3位、Tour de Picardie (UCI 2.1) Stage1 (Clermont-Braine) 2位
⑥選手の走りを査定すること。



①生年月日 ②身長 ③体重 ④脚質 ⑤主な戦歴 ⑥抱負



ブリヂストン アンカー サイクリングチーム

メインスポンサー／ブリヂストンサイクル株式会社



チーム使用機材 ●フレーム／ANCHOR ●コンポーネント・ホイール／シマノ ●サイコン／GARMIN ●ヘルメット／オージーケーカブト



1964年の東京オリンピック開催を機に、ブリヂストンサイクル自転車競技部として活動を開始した。サイクルファンと一緒に自転車を楽しみ、ロードレースの本当の良さを知ってもらおう活動も行っている。日本人とフランス人で構成された国際性豊かなレーシングチーム。世界の頂点を目指すべく国内にとどまらず海外のレースにも積極的に参戦する。

●監督／水谷壮宏 ●ドクター／内田彰子
●キャプテン／内間康平 ●メカニック／中山直紀
●マッサー／安見正行、MICHEL CHAMPEIX、MICHEL SEIGNEURET
●マネージャー／北島千秋

<http://www.anchor-bikes.com>

寺崎武郎

①1991.11.18生
②178cm
③62kg
④オールラウンダー
⑤2014年ツール・ダヴループ UCI 2.2 第4ステージ2位、ツール・北海道 UCI 2.2 第2ステージ3位
⑥目標に向かってプレッシャーに頑張ります。応援よろしくお願いします。

初山 翔

①1988.8.17生
②173cm
③59kg
④オールラウンダー
⑤2013年ツール・ド・おきなわ優勝、全日本選手権6位
⑥レースに出るときは全力で走ります。応援よろしくお願いします。

樁 大志

①1991.5.18生
②172cm
③62kg
④ルーラー
⑤2012年全日本U23TT優勝
⑥結果を残していきたいです。よろしくお願いします。

西園良太

①1987.9.1生
②170cm
③62kg
④オールラウンダー
⑤2013年Tour of Japan 6位、2012年全日本タイムトライアル優勝
⑥海外勢や新しいチームなど、これまでと違うレースが楽しみです。

内間康平

①1988.11.8生
②170cm
③62kg
④アタッカー
⑤2014年ツール・ド・シンカラ第1ステージ優勝、第6ステージ優勝
⑥今年の経済産業大臣旗も優勝を目指す。

DAMIEN MONIER
ダミヤン・モニエ

①1982.8.27生
②188cm
③77kg
④ルーラー
⑤Giro d' Italia 第17ステージ優勝、Tour Méditerranéen総合4位
⑥全日本実業団優勝。

井上和郎

①1981.2.17生
②168cm
③60kg
④パンチャー
⑤2014年全日本選手権ロード2位、石川サイクルロードレース7位
⑥Jプロツアーレースで勝利を挙げたい。

いちまる しょうご
一丸尚伍

①1992.1.4生
②172cm
③70kg
④スプリンター
⑤2014年アジア競技大会に川チームパーシュートメダル、2013年全日本トラックスクラッチレース優勝
⑥しっかりと成績を残し、オリンピックに繋がられる1年にしたい。

THOMAS LEBAS
トマ・ルバ

①1985.12.14生
②182cm
③65kg
④クライマー
⑤2013年ツール・ド・北海道(UCI2.2)総合優勝、STAGE OF TOUR DE GUADELOUPE(UCI2.2)
⑥WIN FOR TOUR OF JAPAN

シエルヴォ奈良MIYATA-MERIDAレーシングチーム

メインスポンサー／大和ハウス、ミヤタサイクル、東京サンエス、フィリップス



チーム使用機材 ●フレーム／MERIDA ●コンポーネント／シマノ ●ヘルメット・アイウェア／オージーケーカブト



2010年に設立された奈良県をフランチャイズとする地域密着型チーム。自転車を介しての社会貢献活動や、スポーツ教育、ジュニアユース育成にも力を入れている。奈良県を含む関西を主な活動拠点としており、各地に地域密着型チームの立ち上げを呼びかけている。若手を中心に一致団結し、JPTランキング5位以内を目指す。

●監督／小島裕樹 ●コーチ／小渡健悟
●キャプテン／山下貴宏 ●メカニック／丸井宏将
●ゼネラルマネージャー／横山光太郎

<http://ciervo-nara.jp/index.html>
やました たかひろ
山下隆弘

①1985.11.20生
②167cm
③55kg
④オールラウンダー
⑤2014年伊吹山ヒルクライム9位、2013年経産大臣旗3位
⑥キャプテンとしての仕事を果たしチーム一丸となり勝利を目指す。

おおつか わたる
大塚 航

①1986.6.23生
②172cm
③65kg
④スプリンター
⑤2014年宇都宮クリテリウム8位
⑥与えられた仕事をこなす。

おおなか こうき
大中巧基

①1991.7.16生
②173cm
③62kg
④パンチャー
⑤2012年JICFロードレースシリーズ年間総合優勝
⑥与えられた仕事を果たしチームに貢献する。

●吉田海季 よした かいり ●清水孝将 しみず たかまさ

こわたり けんご
小渡健悟

①1984.10.27生
②183cm
③77kg
④ルーラー
⑤2014年チームTT南紀白浜7位
⑥チームの中で役割を果たしつつ魅せる走りをする。

わかすぎ けいすけ
若杉圭祐

①1990.3.3生
②181cm
③63kg
④クライマー
⑤2014年富士山ヒルクライム16位
⑥レース前半から積極的な走りをする。

こにし ゆうだい
小西優大

①1992.3.29生
②173cm
③67kg
④ルーラー
⑤2014年白浜タイムトライアルE1優勝
⑥魅せる走りをして、チームに貢献する。

Flavio Valsecchi
フラビオ・ヴァルセッキ

①1989.12.24生
②175cm
③65kg
④オールラウンダー
⑤2014年白浜クリテリウム7位
⑥チームの為に仕事をこなす。

にしざわ いより
西沢優義

①1991.8.11生
②170cm
③64kg
④スプリンター
⑤2014年白浜クリテリウム10位、2013年JICFロードレースシリーズ年間総合優勝

なかがわ さとし
中川 智

①1979.10.25生
②181cm
③67kg
④オールラウンダー
⑥動きある走りをして、チームの仕事をする。

なるしまフレンド レーシングチーム

メインスポンサー／なるしまフレンド



チーム使用機材 ●ヘルメット／LAS ●ウェア／パールイズミ ●フード／VESPA、HONEY STINGER ●ケミカル／WAKO'S



- 監督兼キャプテン／小畑 郁
●マッサー／小畑昭子 ●マネージャー／藤野智一
●ゼネラルマネージャー／鈴木 淳

小畑 郁 おばた かおる
①1976.4.5生 ②169cm ③63kg
④オールラウンダー

櫻井一輝 さくらい もとき
①1979.2.19生 ②165cm ③60kg
④重いクライマー

倉林真彦 くらばやし たかひこ
①1978.5.7生 ②184cm ③70kg
④TTタイプ

奈良 浩 なら ひろし
①1965.3.1生 ②176cm ③61kg
④スピードマン希望

山本健一 やまもと けんいち
①1976.1.22生 ②187cm ③72kg
④オールラウンダー

菅藤貴昭 かんとう たかあき
①1981.11.19生 ②168cm ③62kg
④オールラウンダー

渡邊 聡 わたなべ さとる
①1972.6.10生 ②165cm ③63kg
④パンチャー

山藤祐輔 さんとう ゆうすけ
①1995.3.1生 ②183cm ③67kg
④ルーラー

木村裕紀 きむら ゆうき
①1993.6.25生 ②171cm ③61kg
④オールラウンダー

サイクルショップなるしまフレンド現会長鳴嶋英雄が、東京オリンピック前から仲間と競技活動を行っていたのが始まりという歴史あるチーム。社会人チームであることを基本に、各自の持てる時間を工夫し全力で自転車競技に打ち込んでいる。チームワークでチームランキング10位以内を目指す。

http://www.nalsimafrend.jp/nalsima_br

フィッツグルー 日本ロボティクス

メインスポンサー／NS設計・日本ロボティクス



チーム使用機材

- 監督／塩沢 博 ●キャプテン／屋部佳伸 ●メカニック／石渡誠一

屋部佳伸 やべ よしのぶ
①1969.12.27生 ②167cm ③55kg
④クライマー

中村文武 なかむら ふみたけ
①1971.12.4生 ②179cm ③65kg
④オールラウンダー

高橋伸成 たかはし のぶしげ
①1967.4.13生 ②171cm ③60kg
④オールラウンダー

藤田 勉 ふじた つとむ
①1975.3.3生 ②173cm ③63kg
④オールラウンダー

小林涼介 こばやし りょうすけ
①1977.9.30生 ②170cm ③61kg
④スプリンター

光山英典 みつやま ひでのり
①1989.10.11生 ②173cm ③60kg
④オールラウンダー

香西真介 こうさい しんすけ
①1978.11.17生 ②174cm ③70kg
④スプリンター

黒川隆之 くろかわ たかゆき
①1965.3.28生 ②165cm ③55kg
④クライマー

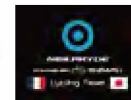
柴田哲裕 しばた あきひろ
①1971.3.22生 ②176cm ③64kg
④クライマー

●岡 賢仁 おか まさと
●高橋秀樹 たかはし ひでき
●藤波政臣 ふじなみ まさおみ

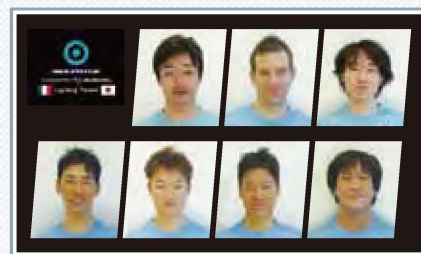
2009年からJPTに参戦。ヒルクライマーからTTスペシャリストまで多彩なメンバーを揃えるチーム。さらに3名の新加入選手により、いっそう選手層が厚くなった。チーム一丸となりJPTチームランキング10以内を狙う。

ニールプライド・ナンシンスバル サイクリングチーム

メインスポンサー／NEILPRYDE、NANSHIN SUBARU、QUICKSPEED、BELL HELMETS、MAXXIS



チーム使用機材 ●フレーム／NEILPRYDE ●ヘルメット／BELL ●ウェア／QUICK SPEED



- 監督／ステファン・フォレスト
●コーチ／セバスチャン・ピロツテ、マイケル・ライス、イムズ・ダグラス
●キャプテン／鶴岡慶太 ●メカニック／チャールズ・ウィズナー

小林 契 こばやし けい
①1993.12.8生 ②184cm ③71kg
④パンチャー

マルタン・マクシム Maxime Martin
①1986.7.13生 ②174cm ③60kg
④クライマー

片岡真之介 かたおか しんのすけ
①1992.3.9生 ②165cm ③52kg
④クライマー

鶴岡慶太 つるおか けいた
①1981.9.13生 ②168cm ③53kg
④クライマー

山下裕大 やました ゆうた
①1992.8.13生 ②180cm ③66kg
④オールラウンダー

水野貴行 みずの たかゆき
①1990.9.10生 ②180cm ③70kg
④スプリンター

森住光義 もりずみ みつよし
①1974.9.12生 ②170cm ③62kg
④ルーラー

ヴァラド・ジェゾン Valade Jayson
①1992.2.28生 ②173cm ③70kg
④スプリンター

ゲゼ・ブルノ Guezet Bruno
①1993.4.17生 ②169cm ③58kg
④パンチャー

2006年12月に設立された、日本人とフランス人を中心としたグローバルなチーム。選手にはプロの意識で国際経験をさせ、日本から世界の舞台を目指す。今年度は、今まで重ねてきた経験を活かしてのJPT優勝とコンチネンタル資格の取得を目指す。

<http://www.interpro-cyclisme.net>

エルドラードサムライ東北withのんのんびより

メインスポンサー／モノクローパー、ベル・エキップ、エバニュー



チーム使用機材 ●ヘルメット／LAS ●フード／Chimpanzee Bar



- 監督／梶木恒介 ●コーチ／加藤 稔 ●キャプテン／佐藤利英
●メカニック／齋藤健一 ●マネージャー／梶 真嘉
●広報／高橋俊治

末永周平 すえなが しゅうへい
①1991.8.27生 ②170cm ③63kg
④スプリンター

豊田 勉 とよだ つとむ
①1972.7.21生 ②171cm ③74kg
④クロノマン

小山内健太 おさない けんた
①1984.3.26生 ②172cm ③56kg
④オールラウンダー

小野寺和也 おのでら かずや
①1984.10.19生 ②162cm ③54kg
④クライマー

海藤稜馬 かいどう りょうま
①1990.8.29生 ②167cm ③60kg
④パンチャー

武田祥典 たけだ よしのり
①1987.6.3生 ②185cm ③70kg
④ルーラー

野上太一 のがみ たいち
①1992.8.4生 ②171cm ③58kg
④スプリンター

千葉紳太郎 ちば しんたろう
①1992.1.24生 ②180cm ③68kg
④クライマー

熊田哲也 くまた てつや
①1992.3.22生 ②162cm ③54kg
④クライマー

●五十嵐文士 いがらし たけし
●島山和也 はたけやま かずや
●西脇圭亮 にしわき けいすけ

2015年度はチームサムライと合併し、アニメーションともコラボ。常に新しいことにチャレンジしている。アニメーションのより一層の普及と共に、アニメーションを通じて自転車ロードレースファンを獲得する。世界へ通用する選手を輩出することを目標とする。

<http://eldorado-tohoku.com>

アクアタマユーロワークス



チーム使用機材



●監督／中田真琴 ●コーチ／真下伸大 ●キャプテン／浜頭 恭
●マネージャー／森 実希

若松達人 わかまつ たつひと
①1985.2.15生 ②173cm ③60kg
④クライマー

秋山悟郎 あきやま ごろう
①1977.10.30生 ②168cm ③58kg
④パンチャー

浜頭 恭 はまがしら やすし
①1969.12.24生 ②164cm ③60kg
④パンチャー

山口博久 やまぐち ひろひさ
①1975.1.29生 ②168cm ③56kg
④クライマー

中田真琴 なかた まこと
①1976.9.9生 ②167cm ③62kg
④スプリンター

今井雄輝 いまい ゆうき
①1981.11.3生 ②172cm ③62kg
④オールラウンダー

今西 強 いまにし つよし
①1978.4.26生 ②176cm ③65kg
④オールラウンダー

平林昌樹 ひらばやし まさき
①1977.11.6生 ②167cm ③58kg
④クライマー

御器谷信之 みきや のぶゆき
①1978.5.17生 ②170cm ③60kg
④パンチャー

●青木 誠 あおき まこと
●合田正之 ごうた まさゆき

2015年にGRUPPO ACQUA TAMAと
斑鳩アスティエフォが合併し、ACQUA TAMA
EURO-WORKSとなった。若手育成・女性ライ
ダーの育成にも力を入れており、東京オリン
ピックで活躍できる選手を育てている。JPT
チームランキング10位以内を狙う。

JP SPORTS TEST TEAM-MASSA-ANDEX

メインスポンサー／株式会社ジェイブスポーツグループ



チーム使用機材 ●フレーム／リドル ●コンポーネント／カンパニョーロ ●ホイール／ファストフォワード ●ヘルメット／アイウェア／オージーケーカフ



●監督／三船雅彦 ●コーチ／清水寿晃
●キャプテン／日置大介 ●メカニック／末松亮平
●マッサー／尾崎茂雄 ●マネージャー／岩佐千穂

日置大介 ひおき だいすけ
①1974.2.18生 ②172cm ③63kg
④ルーラー

小橋勇利 こばし ゆうり
①1994.9.28生 ②165cm ③55kg
④スプリンター

岡崎陽介 おかざき ようすけ
①1982.10.13生 ②182cm ③73kg
④ルーラー

星野貴大 ほしの たかひろ
①1992.2.27生 ②177cm ③61kg
④クライマー

池田慎治 いけだ しんじ
①1986.5.24生 ②169cm ③63kg
④ルーラー

宮内 渉 みやうち わたる
①1993.7.18生 ②174cm ③58kg
④オールラウンダー

元山高嶺 もとやま たかね
①1992.8.25生 ②164cm ③56kg
④パンチャー

2009年にプロを引退した三船雅彦が監督とな
り、チームMASSA・フォーカス・アウトドアプロ
ダクツとして設立した。得意とする積極的な
レース展開で、JPTでの勝利を狙う。コンチネ
ンタルチームへ選手を送り込んでおり、若手育
成・頑張る選手を応援するチーム。

http://www.team-massa.com

①生年月日 ②身長 ③体重 ④脚質 ⑤主な戦歴 ⑥抱負



アイサンレーシングチーム

メインスポンサー／愛三工業株式会社



チーム使用機材 ●フレーム／SCOTT ●コンポーネント・ホイール／シマノ ●ヘルメット／SCOTT ●シューズ／シマノ



●監督／別府 匠 ●コーチ／西谷泰治
●キャプテン／福田真平 ●メカニック／吉田正樹
●マッサー／赤星太朗 ●マネージャー／渡会菜々

綾部勇成 あやべ たけあき
①1980.9.5生 ②174cm ③59kg
④オールラウンダー

中島康晴 なかじま やすはる
①1984.12.27生 ②172cm ③64kg
④ダウンヒラー

福田真平 ふくだ しんぺい
①1987.11.22生 ②167cm ③63kg
④スプリンター

伊藤雅和 いとう まさかず
①1988.6.12生 ②171cm ③60kg
④オールラウンダー

小森亮平 こもり りょうへい
①1988.9.26生 ②180cm ③70kg
④筋肉質

平塚吉光 ひらつか よしみつ
①1988.11.13生 ②163cm ③54kg
④クライマー

早川朋宏 はやかわ ともひろ
①1990.1.2生 ②169cm ③57kg
④クライマー

中根英登 なかね ひでと
①1990.5.2生 ②170cm ③56kg
④クライマー

1976年に同好会から始まり、1987年には実
業団登録という歴史の長いチーム。2006年か
らUCIコンチネタル登録を果たし国際大会で
UCIポイント獲得を目指している。2015年は
Jプロツアーにも全選手が登録し参戦する。

http://www.aisan.net

ウォークライド・シクロアカデミア

メインスポンサー／株式会社ウォークライド、株式会社サンボルト



チーム使用機材



●監督／須田晋太郎
●メカニック／山添悟志 ●マネージャー／平形仁志

小室雅成 こむろ まさなり
①1971.1.29生 ②167cm ③63kg
④スプリンター

阿部健弥 あべ けんや
①1974.7.18生 ②171cm ③63kg
④パンチャー

青木峻二 あおき しゅんじ
①1984.7.12生 ②177cm ③66kg
④パンチャー

高田雄太 たかだ ゆうた
①1986.8.15生 ②168cm ③57kg
④オールラウンダー

増田輝之 ますだ てるゆき
①1969.11.29生 ②178cm ③73kg
④スピードマン

橋田脩平 きたた しゅうへい
①1990.1.12生 ②170cm ③57kg
④クライマー

頓所哲郎 とんしょ てつろう
①1987.3.10生 ②172cm ③68kg
④オールラウンダー

宇田川陽平 うだがわ ようへい
①1981.5.11生 ②172cm ③65kg
④オールラウンダー

今田裕一 いまだ ゆういち
①1968.7.28生 ②168cm ③63kg
④パンチャー

●米谷隆志 よねたに たかし
●山根理史 やまね まさふみ

株式会社ウォークライドを母体に2013年設立
されたチーム。一般クラブからJPTチームまで
を運営し、自転車競技に貢献している。小室雅
成ほか実力派に加え、新進気鋭の選手でレー
スに臨む。社会人の純粋なチャレンジ精神を原
動力にクラブチーム日本一を目指す。

http://walkride.jp

①生年月日 ②身長 ③体重 ④脚質 ⑤主な戦歴 ⑥抱負

Honda 栃木

メインスポンサー／バシフィックススポーツプラザ、ギャラリー懐風、SUCCEED
ツナカワサイクル、ミナト製薬株式会社

HONDA

チーム使用機材 ●フレーム／KhodaaBloom ●ヘルメット／オージーケーカブ ●ジャージ／WAVE ONE ●チェーンオイル／WAKO'S



●監督／小林一郎 ●コーチ／福本滝男 ●キャプテン／小林宏志
●メカニック／永野洋史 ●マネージャー／伊賀将之、平山貴邦

川田優作 かわた ゆうさく
①1992.8.27生 ②167cm ③58kg
④パンチャー

小林宏志 こばやし ひろし
①1973.3.30生 ②170cm ③60kg
④オールラウンダー

水間 健 みずま たけし
①1990.5.8生 ②169cm ③67kg
④パンチャー

河合貴明 かわい たかあき
①1979.12.27生 ②172cm ③56kg
④パンチャー

福本滝男 ふくもと たきお
①1973.6.20生 ②171cm ③63kg
④ルーラー

平野宏明 ひらの ひろあき
①1982.12.14生 ②168.5cm ③60kg
④クライマー

山口恒太郎 やまぐち こうたろう
①1978.7.19生 ②172cm ③66kg
④スプリンター

山西健司 やまにし けんじ
①1980.7.28生 ②176cm ③63kg
④オールラウンダー

渡邊優介 わたなべ ゆうすけ
①1985.7.2生 ②172cm ③56kg
④クライマー

1991年に本田技術研究所栃木研究所自転車部として発足。全員が栃木県にゆかりのある選手である。2014年にはJエリートツアーでチームランキング総合1位という実績を持つ。今年からJプロツアーに参戦し、誰もが意見を言い合える団結力でチーム年間総合10位以内を目指す。

<http://www.hondatochigicc.com>



キナンサイクリングチーム

メインスポンサー／株式会社キナン



チーム使用機材 ●フレーム／YONEX ●ホイール／リッチー ●ヘルメット／uvex ●アイウェア／uvex



●監督／石田哲也 ●コーチ／鈴木新史 ●キャプテン／山本雅道
●メカニック／横井利明、中村 仁 ●マッサー／藤間雅己
●GM／加藤康則

山本雅道 やまもと まさみち
①1978.8.4生 ②171cm ③65kg
④スプリンター

グレゴリー・ガスボダ Gregor Gazvoda
①1981.10.15生 ②187cm ③72kg
④オールラウンダー・TT

ジャイ・クロフォード Jai Crawford
①1983.8.4生 ②172cm ③59kg
④クライマー

ロイク・デリアク Loic Desriac
①1989.7.21生 ②180cm ③68kg
④パンチャー

伊丹健治 いだみ けんじ
①1988.9.15生 ②174cm ③59kg
④オールラウンダー

野中竜馬 のなか りょうま
①1989.7.23生 ②179cm ③68kg
④ルーラー

水野恭兵 みずの きょうへい
①1988.10.23生 ②183cm ③70kg
④スプリンター

中西重智 なかにし しげとも
①1990.4.12生 ②173cm ③64kg
④ルーラー

阿曾圭佑 あそ けいすけ
①1992.4.14生 ②173cm ③64kg
④クライマー

2012年からAACAとして活動し、2015年からUCIコンチネンタルチームとして発足した新しいチーム。地元でもあるツールド熊野で活躍するためにチーム一丸となって活動する。Jプロツアーでの勝ち星を最重要課題とし、ファンとの交流や、自転車競技の発展に貢献したい。

<http://kinan-cycling.com/>

①生年月日 ②身長 ③体重 ④脚質 ⑤主な戦歴 ⑥抱負



群馬グリフィン・レーシングチーム

メインスポンサー／タキザワ



チーム使用機材 ●フレーム・コンポーネント・シューズ／シマノ ●ヘルメット・アイウェア／オージーケーカブ ●ウェア／クレマー・ジャパン



●監督／狩野良太 ●キャプテン／狩野智也
●メカニック／中島康仁 ●プロデューサー／松島伸安

狩野智也 かのう ともや
①1973.7.14生 ②173cm ③62kg
④クライマー

普久原奨 ふくはら まさる
①1981.10.5生 ②171cm ③65kg
④オールラウンダー

菅 洋介 すが ようすけ
①1980.2.26生 ②169cm ③62kg
④パンチャー

菅野正明 かの まさあき
①1988.7.21生 ②168cm ③59kg
④クライマー

倉林拓和 くらばやし たくと
①1992.2.21生 ②175cm ③65kg
④パンチャー

金子大介 かねこ だいすけ
①1991.11.23生 ②160cm ③57kg
④パンチャー

岸 崇仁 きし たかひと
①1994.3.9生 ②183cm ③65kg
④パンチャー

長沼隆行 ながぬま たかゆき
①1985.4.16生 ②168cm ③53kg
④クライマー

中井雄策 なかい ゆうさく
①1994.11.30生 ②180cm ③62kg
④オールラウンダー

●松島伸安 まつしま のぶやす

2014年に「自転車のまち前橋」を掲げる前橋市職員の松島(元競輪選手)とメインスポンサーのタキザワとで企画し、全国から将来有望な若手選手と、情報発信力豊かなベテラン選手を選抜したチーム。世界に羽ばたく人材育成と、地域活性化、社会貢献を主体に活動中。

<https://www.facebook.com/grifin.jp>

ヴィクトワール広島

メインスポンサー／SUNVOLT



チーム使用機材 ●ヘルメット／オージーケーカブ ●ウェア／SUNVOLT ●ソックス／FOOTMAX



●監督／棟久明博 ●コーチ／唐見実世子、神野 勝、山口忠行
●キャプテン／西川昌宏 ●マネージャー／池本芽以、堀 啓二

中山卓士 なかやま たかし
①1989.3.23生 ②178cm ③68kg
④オールラウンダー

金田智行 かねだ ともゆき
①1978.11.6生 ②174cm ③62kg
④ルーラー

河賀雄大 かが ゆうだい
①1989.6.19生 ②177cm ③63kg
④オールラウンダー

西川昌宏 にしかわ まさひろ
①1983.1.26生 ②178cm ③68kg
④アタッカー

伊藤翔吾 いとう しょうご
①1983.6.24生 ②172cm ③61kg
④オールラウンダー

井上無我 いのうえ むが
①1978.8.31生 ②166cm ③67kg
④地足

佐々木優也 ささき ゆうや
①1986.4.30生 ②169cm ③58kg
④クライマー

丸本悠太 まるもと ゆうた
①1989.1.27生 ②180cm ③60kg
④粘り

宮田久生 みやた ひさお
①1979.9.2生 ②169cm ③63kg
④オールラウンダー

●宮口直之 みやぐち なおゆき
●清水英樹しみず ひでき
●石堂大悟 いしどう だいご

中国地方登録の2014年度JPT参戦選手を全員集め、広島県を中心にエリートツアーからの資格を有する選手とともに2015年度よりJPTに参戦。中国地方に、自転車競技の認知度と価値を高める活動を行い、将来的に地域に根ざしたプロチームをつくる基盤作りを行っている。

<http://victoirehiroshima.com/>

①生年月日 ②身長 ③体重 ④脚質 ⑤主な戦歴 ⑥抱負

VERGO-TF3
●9mm/15mm前フォーク受け 3 台分付属
○バーサイズ: 1300mm ○重量: 3.4kg
■希望小売価格 17,592 円 (税抜)

VERGO-TF1
●9mm/15mm前フォーク受け 1 台分付属
○バーサイズ: 660mm ○重量: 1.5kg
■希望小売価格 6,944 円 (税抜)

VERGO-TF2
●9mm/15mm前フォーク受け 2 台分付属
○バーサイズ: 990mm ○重量: 2.4kg
■希望小売価格 14,166 円 (税抜)

VERGO-TF Stand
■希望小売価格 9,167 円 (税抜)

ホイールホルダー
■希望小売価格 3,148 円 (税抜)

リアエンドサポート
■希望小売価格 3,426 円 (税抜)

VERGO TF
ヴァーゴ トランスフォーマー

国内総販売元



株式会社 深谷産業 www.fukaya-sangyo.co.jp
〒462-0062 愛知県名古屋市北区新沼町150番地 TEL: 052-909-6201

製造元



J PROTOUR 2014 RESULTS Jプロツアー 2014 リザルト 一覧

2014 Jプロツアー 個人ポイントランキング

順位	選手名	チーム名	合計 ポイント
1	Visente JOSE	Team UKYO	10845
2	増田 成幸	宇都宮ブリッツェン	10290
3	鈴木 譲	宇都宮ブリッツェン	9870
4	Garcia RICARDO	Team UKYO	8210
5	入部正太郎	シマノレーシング	7970
6	畑中勇介	シマノレーシング	7701
7	阿部 嵩之	宇都宮ブリッツェン	6895
8	鈴木真理	宇都宮ブリッツェン	6865
9	Airan FERNANDEZ	マトリックスパワータグ	5916
10	DESRIAC Loic	Team JBCF	5230

※チーム名は2014年当時

2014 Jプロツアー チームポイントランキング

順位	チーム名	合計 ポイント
1	宇都宮ブリッツェン	35735
2	Team UKYO	32580
3	シマノレーシング	22565
4	マトリックスパワータグ	21720
5	那須ブラーゼン	16775
6	CROPS × championsystem	13438
7	イナメ信濃山形	13098
8	ロチャースレーシングチーム	10599
9	プリヂストン アンカー サイクリング チーム	7502
10	シエルヴォ奈良 MIYATA-MERIDA レーシングチーム	6828

※チーム名は2014年当時

第1戦／2014.3.23

第1回 JBCF 宇都宮クリテリウム

出走120名/93名完走/完走率76%

順位	選手名	チーム名	TIME	km/h
1	Sebastian MORA	マトリックスパワータグ	1:26:16	46.94
2	皿屋 豊	イナメ信濃山形	1:26:16	46.94
3	窪木 一茂	Team UKYO	1:26:16	46.94
4	鈴木 真理	宇都宮ブリッツェン	1:26:16	46.94
5	中村 龍太郎	イナメ信濃山形	1:26:16	46.94
6	大久保 陣	宇都宮ブリッツェン	1:26:16	46.94
7	鈴木 近成	那須ブラーゼン	1:26:16	46.94
8	大塚 航	JP SPORTS TEST TEAM-MASSA-ANDEX	1:26:16	46.93
9	藤岡 克彦	CROPS × championsystem	1:26:17	46.93
10	小室 雅成	ロチャースレーシングチーム	1:26:17	46.93

第2戦／2014.4.13

第5回 JBCF 伊吹山ドライブウェイヒルクライム

出走115名/完走96名/完走率83%

順位	選手名	チーム名	TIME	km/h
1	Visente JOSE	Team UKYO	40:40	22.13
2	中根 英登	AISAN Development Team	41:41	21.59
3	堀 孝明	宇都宮ブリッツェン	41:50	21.51
4	Garcia RICARDO	Team UKYO	41:55	21.47
5	吉田 隼人	シマノレーシング	42:15	21.30
6	平塚 吉光	AISAN Development Team	42:16	21.29
7	岩井 航太	那須ブラーゼン	42:32	21.15
8	増田 成幸	宇都宮ブリッツェン	42:35	21.13
9	山下 貴宏	シエルヴォ奈良ミヤタメリダサイクリングチーム	42:38	21.11
10	森本 誠	イナメ信濃山形	42:38	21.11

第3戦／2014.4.19

第3回 JBCF タイムトライアル南紀白浜 (チームタイムトライアル)

順位	選手名	チーム名	TIME	km/h
1		宇都宮ブリッツェン	22:10.03	40.60
2		那須ブラーゼン	22:14.44	40.46
3		シマノレーシング	22:29.71	40.00
4		CROPS × championsystem	22:32.55	39.92
5		イナメ信濃山形	22:38.28	39.75
6		マトリックスパワータグ	22:39.88	39.70
7		シエルヴォ奈良ミヤタメリダサイクリングチーム	22:40.28	39.69
8		Team UKYO	22:59.93	39.13
9		なるしまフレンドレーシングチーム	23:12.59	38.77
10		ロチャースレーシングチーム	23:13.01	38.76

第4戦／2014.4.20

第4回 JBCF 白浜クリテリウム

出走113名/予選通過65名/61名完走

順位	選手名	チーム名	TIME	km/h
1	大久保 陣	宇都宮ブリッツェン	52:31	39.40
2	吉田 隼人	シマノレーシング	52:31	39.40
3	Sebastian MORA	マトリックスパワータグ	52:32	39.39
4	Garcia RICARDO	Team UKYO	52:32	39.39
5	住吉 宏太	Team UKYO	52:32	39.39
6	岩島 啓太	なるしまフレンドレーシングチーム	52:32	39.39
7	Valsecchi FLAVIO	Team UKYO	52:32	39.39
8	畑中 勇介	シマノレーシング	52:32	39.39
9	皿屋 豊	イナメ信濃山形	52:33	39.39
10	西沢 俊義	シエルヴォ奈良ミヤタメリダサイクリングチーム	52:33	39.38

第5戦／2014.4.26

第6回 JBCF 群馬CSCロードレース Day-1

出走126名/完走61名/完走率48%

順位	選手名	チーム名	TIME	km/h
1	畑中 勇介	シマノレーシング	2:54:20	41.29
2	窪木 一茂	Team UKYO	2:54:28	41.26
3	山本 元喜	斑鳩アスティフォ	2:54:29	41.26
4	阿部 嵩之	宇都宮ブリッツェン	2:54:33	41.24
5	森本 誠	イナメ信濃山形	2:54:34	41.24
6	鈴木 譲	宇都宮ブリッツェン	2:57:41	40.51
7	Garcia RICARDO	Team UKYO	2:57:41	40.51
8	Airan FERNANDEZ	マトリックスパワータグ	2:57:41	40.51
9	AGUILARVEGA Jose	CROPS × championsystem	2:57:46	40.50
10	野中 竜馬	シマノレーシング	2:58:21	40.36

第6戦／2014.5.29～6.01

第16回 ツールド・熊野

順位	選手名	チーム名	TIME	km/h
1	Visente JOSE	Team UKYO		
2	中根 英登	AISAN Development Team		
3	LEBAS Thomas	プリヂストン アンカー サイクリング チーム		
4	Garcia RICARDO	Team UKYO		
5	増田 成幸	宇都宮ブリッツェン		
6	PRADES REVERTE Benjamin	マトリックスパワータグ		
7	吉田 隼人	シマノレーシングチーム		
8	MONIER Damien	プリヂストン アンカー サイクリング チーム		
9	畑中 勇介	シマノレーシングチーム		
10	鈴木 譲	宇都宮ブリッツェン		

第7戦／2014.06.08

第18回 JBCF 桐池高原ヒルクライム

出走92名/完走91名/完走率99%

順位	選手名	チーム名	TIME	km/h
1	Visente JOSE	Team UKYO	49:29	20.72
2	増田 成幸	宇都宮ブリッツェン	50:02	20.49
3	Garcia RICARDO	Team UKYO	50:20	20.38
4	武末 真和	ロチャースレーシングチーム	50:43	20.22
5	佐野 淳哉	那須ブラーゼン	51:03	20.09
6	土井 雪広	Team UKYO	51:33	19.89
7	片岡 真之介	NEILPRYDE・MENS CLUB PRO CYCLING	51:49	19.79
8	狩野 智也	Team UKYO	51:52	19.77
9	堀 孝明	宇都宮ブリッツェン	51:53	19.76
10	山本 和弘	CROPS × championsystem	51:54	19.76

第8戦／2014.6.15

第11回 JBCF 富士山ヒルクライム

出走74名/完走69名/完走率93%

順位	選手名	チーム名	TIME	km/h
1	増田 成幸	宇都宮ブリッツェン	42:49	15.96
2	堀 孝明	宇都宮ブリッツェン	44:10	15.48
3	岩井 航太	那須ブラーゼン	44:17	15.44
4	Garcia RICARDO	Team UKYO	44:49	15.25
5	狩野 智也	Team UKYO	44:49	15.25
6	櫻井 一輝	なるしまフレンドレーシングチーム	45:00	15.19
7	若松 達人	GRUPPO ACQUA TAMA	45:08	15.15
8	佐野 淳哉	那須ブラーゼン	45:29	15.03
9	雨澤 毅明	那須ブラーゼン	45:36	14.99
10	乾 友行	湘南ヘルマール	45:37	14.99

第9戦／2014.6.21-22

第48回 JBCF 西日本ロードクラシック 広島大会

出走111名/完走52名/完走率47%

順位	選手名	チーム名	TIME	km/h
1	畑中 勇介	シマノレーシング	3:45:21	39.29
2	鈴木 真理	宇都宮ブリッツェン	3:45:21	39.29
3	入部 正太郎	シマノレーシング	3:45:24	39.29
4	増田 成幸	宇都宮ブリッツェン	3:45:27	39.28
5	鈴木 譲	宇都宮ブリッツェン	3:45:51	39.21
6	佐野 淳哉	那須ブラーゼン	3:45:52	39.20
7	吉田 隼人	シマノレーシング	3:45:52	39.20
8	Garcia RICARDO	Team UKYO	3:45:53	39.20
9	DESRIAC Loic	Team JBCF	3:45:54	39.20
10	野中 竜馬	シマノレーシング	3:45:58	39.19

第10戦／2014.7.6

第48回 JBCF 東日本ロードクラシック 修善寺大会

出走99名/完走13名/完走率13%

順位	選手名	チーム名	TIME	km/h
1	鈴木 譲	宇都宮ブリッツェン	3:33:21	33.74
2	土井 雪広	Team UKYO	3:33:22	33.74
3	入部 正太郎	シマノレーシング	3:33:24	33.73
4	Visente JOSE	Team UKYO	3:33:29	33.72
5	増田 成幸	宇都宮ブリッツェン	3:33:30	33.72
6	DESRIAC Loic	Team JBCF	3:33:33	33.71
7	武末 真和	ロチャースレーシングチーム	3:33:36	33.70
8	普久原 奨	那須ブラーゼン	3:36:16	33.29
9	畑中 勇介	シマノレーシング	3:36:17	33.28
10	平井 栄一	Team UKYO	3:36:17	33.28

第11戦／2014.7.20

第13回 JBCF 石川サイクルロードレース 東日本大震災復興支援大会

出走106名/完走34名/完走率32%

順位	選手名	チーム名	TIME	km/h
1	Visente JOSE	Team UKYO	2:58:00	39.03
2	DESRIAC Loic	Team JBCF	2:58:34	38.90
3	増田 成幸	宇都宮ブリッツェン	2:58:47	38.85
4	土井 雪広	Team UKYO	2:58:49	38.85
5	佐野 淳哉	那須ブラーゼン	2:58:50	38.85
6	武末 真和	ロチャースレーシングチーム	2:58:50	38.84
7	井上 和郎	ブリヂストンアンカーサイクリングチーム	2:58:54	38.83
8	鈴木 真理	宇都宮ブリッツェン	2:58:56	38.82
9	普久原 奨	那須ブラーゼン	2:58:58	38.81
10	鈴木 譲	宇都宮ブリッツェン	2:59:05	38.79

第12戦／2014.7.27

JBCF 湾岸クリテリウム2014

出走78名/予選通過39名/31名完走

順位	選手名	チーム名	TIME	km/h
1	阿部 嵩之	宇都宮ブリッツェン	49:31	42.16
2	末永 周平	CROPS × championsystem	49:31	42.16
3	和田 力	マトリックスパワータグ	49:32	42.15
4	雨澤 毅明	那須ブラーゼン	49:38	42.06
5	鈴木 譲	宇都宮ブリッツェン	50:42	41.18
6	鈴木 真理	宇都宮ブリッツェン	50:42	41.18
7	PRADES REVERTE Benjamin	マトリックスパワータグ	50:42	41.18
8	小室 雅成	ロチャースレーシングチーム	50:42	41.18
9	増田 成幸	宇都宮ブリッツェン	50:42	41.18
10	藤岡 克磨	CROPS × championsystem	50:43	41.16

第13戦／2014.8.31

第6回 JBCF みやだクリテリウム

出走101名/予選通過50名/33名完走

順位	選手名	チーム名	TIME	km/h
1	DESRIAC Loic	Team JBCF	47:28	40.44
2	窪木 一茂	Team UKYO	47:29	40.43
3	入部 正太郎	シマノレーシング	47:30	40.42
4	Visente JOSE	Team UKYO	47:30	40.42
5	GUARDIOLA Salvador	Team UKYO	47:31	40.40
6	Garcia RICARDO	Team UKYO	47:31	40.40
7	土井 雪広	Team UKYO	47:31	40.40
8	城田 大和	宇都宮ブリッツェン	47:31	40.40
9	PRADES REVERTE Benjamin	マトリックスパワータグ	47:31	40.40
10	大場 政登志	CROPS × championsystem	47:31	40.40

第14戦／2014.9.7

第4回 JBCF タイムトライアルチャンピオンシップ

出走88名/完走88名/完走率100%

順位	選手名	チーム名	TIME	km/h
1	Visente JOSE	Team UKYO	19:53.98	47.94
2	MONIER Damien	ブリヂストンアンカーサイクリングチーム	20:00.95	47.66
3	佐野 淳哉	那須ブラーゼン	20:01.96	47.62
4	増田 成幸	宇都宮ブリッツェン	20:30.31	46.52
5	阿部 嵩之	宇都宮ブリッツェン	20:47.91	45.86
6	大場 政登志	CROPS × championsystem	20:55.71	45.58
7	中村 龍太郎	イナーム信濃山形	20:57.91	45.50
8	Airan FERNANDEZ	マトリックスパワータグ	21:02.03	45.35
9	倉林 貴彦	なるしまフレンドレーシングチーム	21:11.87	45.00
10	鈴木 譲	宇都宮ブリッツェン	21:13.84	44.93

第15戦／2014.9.20-21

第48回 JBCF 経済産業大臣旗 ロードチャンピオンシップ

出走117名/完走42名/完走率36%

順位	選手名	チーム名	TIME	km/h
1	内間 康平	ブリヂストンアンカーサイクリングチーム	4:04:44	39.20
2	入部 正太郎	シマノレーシング	4:04:44	39.20
3	畑中 勇介	シマノレーシング	4:04:59	39.16
4	PRADES REVERTER Eduard	マトリックスパワータグ	4:04:59	39.16
5	LEBAS Thomas	ブリヂストンアンカーサイクリングチーム	4:05:00	39.15
6	Garcia RICARDO	Team UKYO	4:05:00	39.15
7	増田 成幸	宇都宮ブリッツェン	4:05:01	39.15
8	Visente JOSE	Team UKYO	4:05:02	39.15
9	GUARDIOLA Salvador	Team UKYO	4:05:02	39.15
10	安原 大貴	マトリックスパワータグ	4:05:04	39.14

第16戦／2014.9.28

第1回 JBCF 南魚沼サイクルロードレース

出走89名/完走51名/完走率57%

順位	選手名	チーム名	TIME	km/h
1	PRADES REVERTER Eduard	マトリックスパワータグ	3:14:28	37.64
2	GUARDIOLA Salvador	Team UKYO	3:14:36	37.61
3	PRADES REVERTE Benjamin	マトリックスパワータグ	3:14:49	37.57
4	窪木 一茂	Team UKYO	3:14:57	37.54
5	入部 正太郎	シマノレーシング	3:15:04	37.52
6	武末 真和	ロチャースレーシングチーム	3:15:04	37.52
7	Visente JOSE	Team UKYO	3:15:25	37.45
8	Garcia RICARDO	Team UKYO	3:15:25	37.45
9	増田 成幸	宇都宮ブリッツェン	3:15:25	37.45
10	山本 隼	Team UKYO	3:15:38	37.41

第17戦／2014.10.4-5

第18回 JBCF いわきクリテリウム

出走63名/予選通過40名/23名完走

順位	選手名	チーム名	TIME	km/h
1	窪木 一茂	Team UKYO	1:18:34	42.32
2	鈴木 譲	宇都宮ブリッツェン	1:18:44	42.23
3	大久保 陣	宇都宮ブリッツェン	1:18:44	42.23
4	中村 龍太郎	イナーム信濃山形	1:18:44	42.23
5	Visente JOSE	Team UKYO	1:18:45	42.22
6	Garcia RICARDO	Team UKYO	1:18:45	42.22
7	増田 成幸	宇都宮ブリッツェン	1:18:45	42.22
8	岡 篤志	EQA U23	1:18:46	42.21
9	平井 栄一	Team UKYO	1:18:46	42.21
10	小室 雅成	ロチャースレーシングチーム	1:18:46	42.21

第18戦／2014.10.12

第7回 JBCF 輪島ロードレース

出走93名/完走38名/完走率41%

順位	選手名	チーム名	TIME	km/h
1	Airan FERNANDEZ	マトリックスパワータグ	2:37:41	33.86
2	木村 圭佑	シマノレーシング	2:37:41	33.86
3	森本 誠	イナーム信濃山形	2:37:42	33.86
4	PRADES REVERTE Benjamin	マトリックスパワータグ	2:38:23	33.71
5	入部 正太郎	シマノレーシング	2:38:35	33.67
6	PRADES REVERTER Eduard	マトリックスパワータグ	2:38:35	33.67
7	阿部 嵩之	宇都宮ブリッツェン	2:38:39	33.65
8	才田 直人	NEILPRYDE・MENS CLUB PRO CYCLING	2:38:53	33.60
9	鈴木 真理	宇都宮ブリッツェン	2:38:57	33.59
10	畑中 勇介	シマノレーシング	2:38:58	33.59

第19戦／2014.10.26

第4回 JBCF 知多半島・美浜クリテリウム

出走120名/完走89名/完走率74%

順位	選手名	チーム名	TIME	km/h
1	阿部 嵩之	宇都宮ブリッツェン	1:38:53	45.50
2	PRADES REVERTE Benjamin	マトリックスパワータグ	1:38:53	45.50
3	入部 正太郎	シマノレーシング	1:38:53	45.50
4	紺野 元汰	イナーム信濃山形	1:38:54	45.49
5	鈴木 真理	宇都宮ブリッツェン	1:38:54	45.49
6	遠藤 績穂	CROPS × championsystem	1:38:54	45.49
7	土井 雪広	Team UKYO	1:38:54	45.49
8	山本 元喜	斑鳩アスティーフォ	1:39:07	45.40
9	鈴木 譲	宇都宮ブリッツェン	1:39:07	45.40
10	Visente JOSE	Team UKYO	1:39:07	45.39

第20戦／2014.11.2

第1回 JBCF おおいたサイクルロードレース

出走77名/完走36名/完走率47%

順位	選手名	チーム名	TIME	km/h
1	DESRIAC Loic	Team JBCF	2:23:09	41.91
2	Garcia RICARDO	Team UKYO	2:23:09	41.90
3	入部 正太郎	シマノレーシング	2:23:10	41.90
4	Airan FERNANDEZ	マトリックスパワータグ	2:23:10	41.90
5	堀 孝明	宇都宮ブリッツェン	2:23:11	41.90
6	PRADES REVERTE Benjamin	マトリックスパワータグ	2:23:12	41.89
7	GUARDIOLA Salvador	Team UKYO	2:23:12	41.89
8	鈴木 真理	宇都宮ブリッツェン	2:23:37	41.77
9	畑中 勇介	シマノレーシング	2:23:43	41.74
10	野中 竜馬	シマノレーシング	2:23:49	41.71

第21戦／2014.11.3

第1回JBCF おおいた いこいの道クリテリウム

出走74名/予選通過69名/55名完走

順位	選手名	チーム名	TIME	km/h
1	PRADES REVERTER Eduard	マトリックスパワータグ	41:13	48.03
2	鈴木 譲	宇都宮ブリッツェン	41:13	48.02
3	PRADES REVERTE Benjamin	マトリックスパワータグ	41:14	48.01
4	DESRIAC Loic	Team JBCF	41:14	48.01
5	畑中 勇介	シマノレーシング	41:14	48.01
6	大久保 陣	宇都宮ブリッツェン	41:14	48.01
7	Visente JOSE	Team UKYO	41:14	48.00
8	Airan FERNANDEZ	マトリックスパワータグ	41:14	48.00
9	中村 龍太郎	イナーム信濃山形	41:15	47.99
10	入部 正太郎	シマノレーシング	41:18	47.93

チー ム 名	代表者住所の 都道府県
NSR	北海道
TEAM NISEKO	北海道
Peach MAX	北海道
エルドラード・エスベランサ	宮城県
SEKIみちのく	宮城県
南中山サイクリングチーム	宮城県
LinkTOHOKU	宮城県
クラブニ輪俱	山形県
郡山サイクルフレンズ	福島県
WE LOVE O2	茨城県
エクストリームつくば	茨城県
GROWING Racing Team	茨城県
SPACE ZEROPOINT	茨城県
筑波大学 Racing Team +OB	茨城県
Unity	茨城県
エルニーニョ・ケンボク	栃木県
OYAMA STARPLEX	栃木県
じてんしゃの杜	栃木県
NAMAZU PLUS TOCHIGI	栃木県
ブラウ・ブリッツェン	栃木県
Honda 栃木 JET	栃木県
RIDE Freaks	栃木県
Live GARDEN BICI STELLE	栃木県
リベルタスTOCHIGI BICYCLE CLUB	栃木県
SUBARU RT	群馬県
TRC PANAMAREDS	群馬県
HARP Racing Club	群馬県
ARAMURACA	埼玉県
アルトピアノ	埼玉県
ALPHAWK	埼玉県
EQADS	埼玉県
カネコイングスJBCF	埼玉県
シクロクラブ	埼玉県
シャークアイランド	埼玉県
SQUADRA CORSE cicli HIDE	埼玉県
大福屋	埼玉県
チームOLDNEW	埼玉県
バインヒルズ 90	埼玉県
VAX RACING	埼玉県
VENGA ODAKA EMSALMADRA	埼玉県
マキシモ・シグマ	埼玉県
AQULS内房レーシング	千葉県
オッティモ	千葉県
GYOTOKU TEAM OF RACING	千葉県
サイクルフリーダムレーシング	千葉県
Swacchi Test Team	千葉県
セオレーシング	千葉県
チーム・チェプロ	千葉県
TEAM GIRO 360	千葉県
チバボンズ	千葉県
BMLレーシングZUNOW	千葉県
Blanche Racing Team	千葉県
LUMINARIA	千葉県
Ready Go Japan (JFT)	千葉県
湾岸サイクリング・ユナイテッド	千葉県
ACQUA TAMA	東京都
vitesseーイチカワレーシングチーム	東京都
Vitesse- Feminin (JFT)	東京都
MKⅢ	東京都
航空電子自転車競技部	東京都
コムリン	東京都
G.S.POSITIVO	東京都
synerzy	東京都
湘南愛輪会	東京都
SUPER-K ATHLETE LAB.	東京都
スミタ・エイダィ・パールイズミ・ラバネロ	東京都
SEKIYA	東京都
たかだフレンドレーシング	東京都
竹芝サイクルレーシング	東京都

チー ム 名	代表者住所の 都道府県
W.V.OTA-twin	東京都
Team UKYO Reve	東京都
チーム サムライ・エリート	東京都
チーム GSEパーウィン	東京都
TEAM SHIDO	東京都
TEAM SKYROCKETS	東京都
Team SPORTS KID	東京都
チーム オーベスト	東京都
Team CUORE	東京都
チームCB+	東京都
Team FITTE	東京都
TEAM YOU CAN	東京都
チームリマサンズ	東京都
Team Logisty Jack	東京都
Champion System Japan	東京都
TOKYO VENTOS	東京都
docomo RT	東京都
なるしまフレンド	東京都
NAUTS	東京都
パールイズミ	東京都
Piacere YAMA Racing	東京都
Pinazou Test Team	東京都
日野自動車レーシングチーム	東京都
FAST LANE Racing	東京都
Mile Post Racing	東京都
美原高校自転車競技部	東京都
明星大学体育会自転車競技部	東京都
Y's Road	東京都
輪千レーシングチーム	東京都
アーティファクトレーシングチーム	神奈川県
atelier FLEUVE Racing	神奈川県
京浜ビストクラブ	神奈川県
駒澤大学自転車部	神奈川県
SHONAN Bellmare	神奈川県
多摩ボタ	神奈川県
Team BFY Racing	神奈川県
Team ARI	神奈川県
チーム・ウォークライド	神奈川県
Neilpryde - Nanshin Subaru Cycling (JFT)	神奈川県
日体大クラブLIONS	神奈川県
日本ろう自転車競技協会	神奈川県
HAMMERIBROS	神奈川県
HIRAKO.mode	神奈川県
FARs YOKOHAMA	神奈川県
Pedalist	神奈川県
保土ヶ谷高校自転車競技部	神奈川県
Maidservant Subject	神奈川県
YOKOSUKA UNO RACING	神奈川県
横浜高校自転車競技部	神奈川県
Racing CUBE	神奈川県
F(t)麒麟山 Racing	新潟県
Team.scs.triad	新潟県
チームフィンズ	新潟県
弥彦競輪CLUBSPIRITS	新潟県
レーシングチーム シュースイ	新潟県
チーム ローマン	富山県
BRIDLER JD共済 OZ	富山県
TEAM MODENA	石川県
トンデモクラブ CS KAGA	石川県
ISnet fukui cycling team	福井県
バルバレーシングクラブ	福井県
CORSA YAMANASHI	山梨県
イナメ信濃山形-EFT	長野県
快レーシング	長野県
グランベールサイクリングチーム	長野県
スワコレーシングチーム	長野県
チームサイクルマインド	長野県
B-SOUL	長野県
VeloClub MinamiShinshu	長野県

チー ム 名	代表者住所の 都道府県
ボンジャンス	長野県
ハケ岳 CYCLING CLUB	長野県
ラヴニールあつみの	長野県
Team-DADDY	岐阜県
MINOURA大垣レーシング	岐阜県
名岐ベンド	岐阜県
CLUB viento	静岡県
gruppo bici-okadaman	静岡県
静岡ガス・電力販売はじめます	静岡県
Squadra di LAVORANTE	静岡県
SPADE・ACE	静岡県
TEAM ZERO	静岡県
天狗党	静岡県
東洋水産ロードレース部	静岡県
フィッツ	静岡県
ミノノイレレーシングチーム	静岡県
インバルス	愛知県
KINAN AACA	愛知県
Cannonball.jp	愛知県
クラブGiro	愛知県
KOGMA Racing	愛知県
チーム・アストロ	愛知県
Teamまるいちエヴァディオ	愛知県
チームヤマシゲ	愛知県
TeamRuedaNAGOYA	愛知県
DESTRA	愛知県
DENSO RACING	愛知県
Va bene天狗党	愛知県
フイトンチットRT	愛知県
Verdad	愛知県
ユーロード レーシング	愛知県
RITCHEY BREZZA カミハギ RT	愛知県
m&m cycle factory	三重県
チーム スポルテック	三重県
TSU RACING	三重県
MAX SPEED 97 GOKISO	三重県
FUKADAまじりんぐ	滋賀県
Ring×2 Cycling Team	滋賀県
岩井商会レーシング	京都府
関西大学Cycle Racing Team	京都府
CycleRacingTeam MOJYUMA Area07	京都府
SalataBiancaKobe	京都府
TEAM☆ルバン・ttm	京都府
PRESTO	京都府
masahikomifune.com CyclingTeam	京都府
ASAHI MUUR ZERO	大阪府
大阪府立大学	大阪府
キャットアイ・パールイズミ・GIRO	大阪府
CLOUD 9ers	大阪府
クラブシルベスト	大阪府
Sakatani Racing	大阪府
C-WASP	大阪府
ZIPPY CYCLE CLUB	大阪府
シマノドリキンギ	大阪府
侵略!!!	大阪府
SAUCE DEVELOPMENT	大阪府
TEAM AMUSE	大阪府
チーム スクアドラ	大阪府
Team Speed	大阪府
チーム・アヴェレル	大阪府
チームアカマツ	大阪府
Team Via Cycles Village	大阪府
チーム WEAKEEND	大阪府
チームモンベル	大阪府
ドゥールース	大阪府
東海大学付属仰星高等学校	大阪府
ナカガワAS・K' デザイン	大阪府
ネクストリーム・うどん棒	大阪府
パナニックレディース (JFT)	大阪府

チー ム 名	代表者住所の 都道府県
パナソニックレーシングチーム	大阪府
BC.ANELLO	大阪府
ペロチスタ・アヴェレル	大阪府
本町クラブ	大阪府
MUUR zero Velofutur	大阪府
MoricoWave勇城	大阪府
R2 SPORTS CYCLING TEAM	兵庫県
グランデパール播磨	兵庫県
コラッジョ カワニシ サイクリング チーム	兵庫県
Cycle Racing Team ALLEZ	兵庫県
soleil de lest	兵庫県
TEAM POLPO	兵庫県
トラクターRC	兵庫県
Nasu Fan Club	兵庫県
奈良キタサイクル まほろバRC	兵庫県
HEART BEAT Racing 但馬	兵庫県
Life Ride	兵庫県
Lumiere KOBE	兵庫県
BH ASTIFO (JFT)	奈良県
アラヤレーシング	奈良県
GALANTE NARA	奈良県
ZAS Racing	奈良県
CIERVO NARA ELITE	奈良県
チーム・シルクロード	奈良県
Team まんま	奈良県
EURO-WORKS Racing	奈良県
TEAM SANREMO	和歌山県
AVANT GARDE	和歌山県
TEAM NEXT STAGE	和歌山県
町じて和歌山MKD	和歌山県
チーム鳥取	鳥取県
チーム 岡山	岡山県
FREESPEED	岡山県
鷺羽レーシング	岡山県
安芸府中等高等学校	広島県
VICTOIREしまなみ	広島県
Gaines R	広島県
Team Bio Gaia Bike	広島県
チーム・ケンス	広島県
WILD PIGs	広島県
Esperance Stage 我達人・山口	山口県
チームサイクルプラス	山口県
徳島サイクルレーシング	徳島県
UNIVERS	徳島県
Tyrell Kagawa Racing	香川県
エキップユレーシング	愛媛県
チームグロシャ	愛媛県
チーム大永山	愛媛県
TEAM LUPPI	愛媛県
日本食研実業団トライアスロン部	愛媛県
松山聖陵高等学校	愛媛県
MONTA Racing Team	愛媛県
マリンゴールドTT・SOYOタイヤ・福ちゃん新聞	高知県
PARABOLAイワイシーガル	福岡県
VC Fukuoka	福岡県
Blue Grass	福岡県
リアンレーシングチーム	福岡県
PASTA	長崎県
タクリーノ・モンタナ	熊本県
チームGINRIN熊本	熊本県
PURPLE MONKEY	熊本県
津未レーシング	大分県
チームヤーボー	宮崎県
セレクション南九州	鹿児島県
鹿屋体育大学BLUE SKY	鹿児島県
Team KENSIN	沖縄県
※(JFT)は女子のみのチームです	
※2015.2.25現在	

JTBのスポーツ情報・エントリーサイトで

“旅”して、大会に参加しよう！

好きな大会に
簡単エントリー

国内外のサイクリング
ランニング・
ウォーキングなどを
ご用意

※参加料の1%がJSSポイントに！
JSSポイントを獲得しよう！

仲間と一緒に
もっと楽しい

代表者の方が、
代理エントリー可能。
皆様が大会も旅も
お楽しみいただけます

※参加・観戦ツアーは関連サイト「JTB
スポーツ」にてご予約を承ります。

ワンクリックで
簡単に宿泊を検索

大会情報内の
「るぶトラベル」は
大会開始前日・
メイン会場周辺の宿に
リンクしています

まずは、会員登録(無料)を！



くわしくはWEBで

JTBスポーツステーション

検索

<https://jtbsports.jp>

モバイルなら！

2015年度 おすすめ大会情報 (2015年1月30日現在の情報です)

	大会名	開催地	種目	募集締切日
2015年6月7日	～京都うみ・やま・さと～ TANTAN ロングライド	京都府	ロングライド	5月10日
2015年9月(予定)	山陰海岸ジオパークコウノトリチャレンジライド in 但馬	兵庫県	ロングライド	未定
2015年11月(予定)	安芸灘とびしま海道 オレンジライド 2015	広島県	ロングライド	未定
2015年12月(予定)	ツアーオブグアム	グアム	ロングライド	未定
2016年1月(予定)	美ら島オキナワ Century RUN 2015	沖縄県	ロングライド	未定
2016年3月(予定)	びわ湖一周ロングライド	滋賀県	ロングライド	未定

JTBスポーツステーションでエントリーしてJSSポイントを獲得しよう！参加料の1%がJSSポイントに！

JSS JTB リニューアルオープン
SPORTS STATION

お問い合わせは
JTB スポーツステーション

E-mail: jtbss@west.jtb.jp

TEL: 06-6267-5163 (平日 9:30 ~ 17:30)

CHIYODA

We catch your needs! since 1953

～これからもお客様とともに～

2002年 環境保全 2007年 品質向上 2014年 道路交通安全
ISO 14001 / 9001 / 39001 認証取得

ステージ車



貨物輸送



車両輸送



引越



千代田運輸株式会社

URL : <http://www.chiyodaunyu.co.jp/>
Mail : info@chiyodaunyu.co.jp
所在地 : 東京都日野市日野台1-21-1
電話(本社代表) : 042-581-1441

(貨物輸送 直通) : 0120-02-5982

(引越 直通) : 0120-02-1447

GIANT

Photo by Cor Vos

CHAMPIONS RIDE GIANT.

MARCEL KITTEL WINS
PEOPLE'S CHOICE CLASSIC



PROPEL ADVANCED SL 2

¥490,000 (税抜価格)
SIZE : 680(XS), 710(S), 740(M), 770(ML)mm WEIGHT : 7.2kg (710mm)
FRAME : Advanced SL-Grade Composite ISP
FORK : Advanced SL-Grade Composite, Full Composite OverDrive 2 Column
COMPONENTS : SHIMANO ULTEGRA 22 Speed

GIANT CO., LTD. 044-738-2200 <http://www.giant.co.jp>



GARNEAU[®]
the cycling solution

Vive le Vélo!

It's that simple. We're passionate about bikes, so we innovate to improve your comfort, your performance, and to make every ride what it should be for every rider: fun.

Louis Garneau, President and Founder



BLACK/RED(510mm)

GENNIX R1 **2015 NEW**

完成車参考価格：¥720,000 (税別)

フレーム価格：¥270,000 (税別)

- SIZE : 460mm(XS), 490mm(S), 510mm(M), 530mm (L) (C-T)
- COLOR : BLACK/RED, GRAY/ORANGE
- FRAME MATERIAL : Garneau Gennix R1, RTCC2 carbon with Exo-Nerv and NVM multi-monocoque technology
- FRONT FORK : Garneau Uni-T OS monocoque carbon, 1-1/8" to 1-1/2" steerer
- FRONT DERAILLEUR : Shimano Di2 Dura-Ace FD-9070, braze-on type
- REAR DERAILLEUR : Shimano Di2 Dura-Ace RD-9070



SU7



SU8



620



COURSE

価格：¥24,300 (税別)

- SIZE : S (52-56) M (56-59) L (59-62)
- COLOR : SU7, SU8, 620

極限までエアロダイナミック効果を引き出すことを狙った、プロスベックのトップモデル。



001



020



019

COURSE AIR LITE **2015 NEW**

価格：¥43,200 (税別)

- SIZE : 38, 38.5, 39, 39.5, 40, 40.5, 41, 41.5, 42, 42.5, 43, 43.5, 44, 44.5, 45
- COLOR : 001, 019, 020

BOA IP1システムとマイクロファイバーとサイクリングメッシュアッパーが極上のフィットを実現。

AKI CORPORATION
辿りつこう心の故郷へ

www.garneau-japan.com

GARNEAU[®]
the cycling solution



MADE IN JAPAN

トップアスリートが認めた
パールイズミ品質を
あなたに。

安心の国内生産。
きめ細かな再現性と
鮮やかな発色性に優れる、
自社開発の国産オリジナルインク使用。

Order-Wear

デザインサポート

プロがデザインをお手伝い。
デザインは苦手、どんなイメージにしようか
迷っている、そんな場合もお気軽にご相談を。

追加オーダー

追加オーダーは1着からOK。
チームに新メンバーが増えても安心です。

サイズ調整オプション

さまざまな体型の方に細やかにフィット
できるよう、肩丈や袖のサイズ調整
オプションをご用意しています。

修理サービス

破損やほころびなどの修理もサポート。
あきらめずに、お問い合わせください。

半袖ジャージ	¥12,800(税別)	ビブパンツ(3D-ネオパッド)	¥12,000(税別)
長袖ジャージ	¥13,800(税別)	ビブタイツ(裏起毛、3D-ネオパッド)	¥18,800(税別)
長袖ジャージ(裏起毛)	¥14,800(税別)	グローブ	¥5,000(税別)

※基本料 ¥10,000(税別・アイテムごと)が別途発生します。
上記以外にも様々なアイテムがオーダーできます。詳しくはパールイズミHPをご覧ください。

www.pearlizumi.co.jp/order-wear/

tel.03-3633-5461(特設課)

fax.03-3633-5467

平日 9:00~17:00
土・日・祝日・年末年始・夏季休業を除く

ride on together
その先の感動へ、ともに。

株式会社パールイズミ 〒130-0026 東京都墨田区両国2-4-2 Tel: 03-3633-7556 Fax: 03-3633-7627
お客様相談窓口 Tel: 03-6659-6133 [平日 9:00~12:00/13:00~17:00 (土・日・祝日・年末年始・夏季休業を除く)]

www.pearlizumi.co.jp